

◆ 杉並区 ◆  
中小企業の景況

令和2年度第1四半期  
(令和2年4月～6月)

 杉並区産業振興センター

## 目 次

都内中小企業の景況（令和2年4月～6月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和2年4月～6月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

### 調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関            一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法            信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期            令和2年4月～6月期を対象に令和2年6月上旬に実施
- 4 実施状況            134事業所








※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未回収事業所数」は把握不能となっております。

### [回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	11	3	3	3	0	1	0	1	0	0
卸 売 業	14	9	1	2	1	1	0	0	0	0
小 売 業	33	23	9	1	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	32	19	5	3	0	3	0	1	1	0
建 設 業	26	7	8	5	3	1	1	1	0	0
不 動 産 業	18	9	5	1	2	1	0	0	0	0
業 種 計	134	70 (52.2)	31 (23.1)	15 (11.2)	6 (4.5)	7 (5.2)	1 (0.7)	3 (2.2)	1 (0.7)	0 (0.0)

### 判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

← 好調

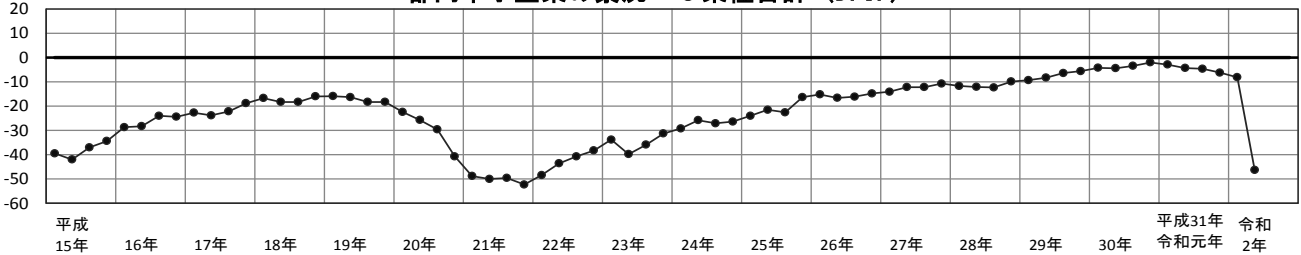
不調 →

# 都内中小企業の景況（令和2年4月～6月期）

業況はコロナ禍で記録的な落ち込み ～リーマン・ショック後の水準まで急激に悪化～

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は－46.3（前期は－8.1）と、前期に比べ38.2ポイント急落し、リーマン・ショック後の2009年10～12月期（－52.3）に次ぐ2番目の低水準となった。

業種別にみると、サービス業の落ち込みが最も大きく、卸売業・小売業も－50を下回り、好調であった建設業・不動産業においてもマイナス値に転じるなど、急激に悪化した。

来期は、小売業・サービス業で下げ止まりを予想するものの停滞、製造業では横ばい、卸売業・建設業・不動産業においては更に悪化すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-13.0	-47.3	-34.3	-47.0	0.3
卸売業	-14.7	-50.8	-36.1	-51.8	-1.0
小売業	-19.2	-50.1	-30.9	-48.7	1.4
サービス業	-2.8	-50.6	-47.8	-46.7	3.9
建設業	13.3	-33.1	-46.4	-35.8	-2.7
不動産業	2.1	-35.9	-38.0	-39.4	-3.5
総合	-8.1	-46.3	-38.2	-46.0	0.3

※前期(令和2年1月～3月)

※来期(令和2年7月～9月)

## <製造業>

業況はサプライチェーンの寸断による原材料調達の困難、これに伴う生産停止などの影響により、急激に悪化した。売上額・受注残・収益ともに減少幅が拡大した。価格面では販売価格は更に下降を強め、原材料価格の上昇傾向も弱まりを見せた。

経営上の問題点の上位2位は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は、「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが続くと予想している。売上額・受注残・収益については減少・減益幅が若干縮小するも厳しい状況と見ている。

## <卸売業>

業況はコロナ禍でイベントの中止、取引先の休業、生産抑制・消費の冷え込みの影響を受けて急激に悪化し、売上額・収益ともに大きく減少し採算も悪化している。価格面では販売価格の上昇は一気に下降へ転じ、仕入価格は上昇傾向が弱まった。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に、「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は売上額・収益についてはともに減少・減益幅が若干縮小するも更に悪化すると予想している。

## <小売業>

業況はインバウンド需要の激減、営業自粛、外出制限などで需給が下がり、続いていた厳しさを急速に強めて冷え込んだ。売上額・収益ともに大幅に悪化した。価格面では仕入価格の上昇は弱まり収まり感を見せたものの、販売価格が下降に転じ厳しさを強めた。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が拡大し、重点経営施策の上位2位は前期同様に、「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は低迷が続くと予想している。売上額・収益は今期並の減少が続くと見ている。

## <サービス業>

業況は前期に比べ急落した。売上額・収益ともに減少し、予想を大きく上回る落ち込みとなった。急激な売上額の減少が収益を圧迫している様子が見てとれる。価格面では料金価格は上昇から下降へ転じ、材料価格は上昇の高止まりが収まった。

経営上の問題点の上位2位は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は、「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は急落が下げ止まり、若干の回復が見られると予想している。売上額・収益についても減少・減益幅が縮小すると見ている。

## <建設業>

業況は堅調に推移していたものの、大幅に悪化した。売上額・受注残・施工高・収益についても増加傾向から大幅な減少に転じた。価格面では材料価格の上昇が緩やかなものとなったものの、請負価格が下降に転じて厳しさを強めた。

経営上の問題点の上位2位は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は、「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は更に悪化すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益ともに減少が続くと見ている。

## <不動産業>

業況は急激に悪化した。売上額・収益ともに増加から大幅な減少に転じた。価格面では仕入価格が上昇から下降に転じたものの、販売価格下落の影響はそれ以上に大きくなった。

経営上の問題点の上位2位は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は、「情報力を強化する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は更に落ち込むと見ている。売上額・収益は今期並の減少度合いが続くと予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

## [注]

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

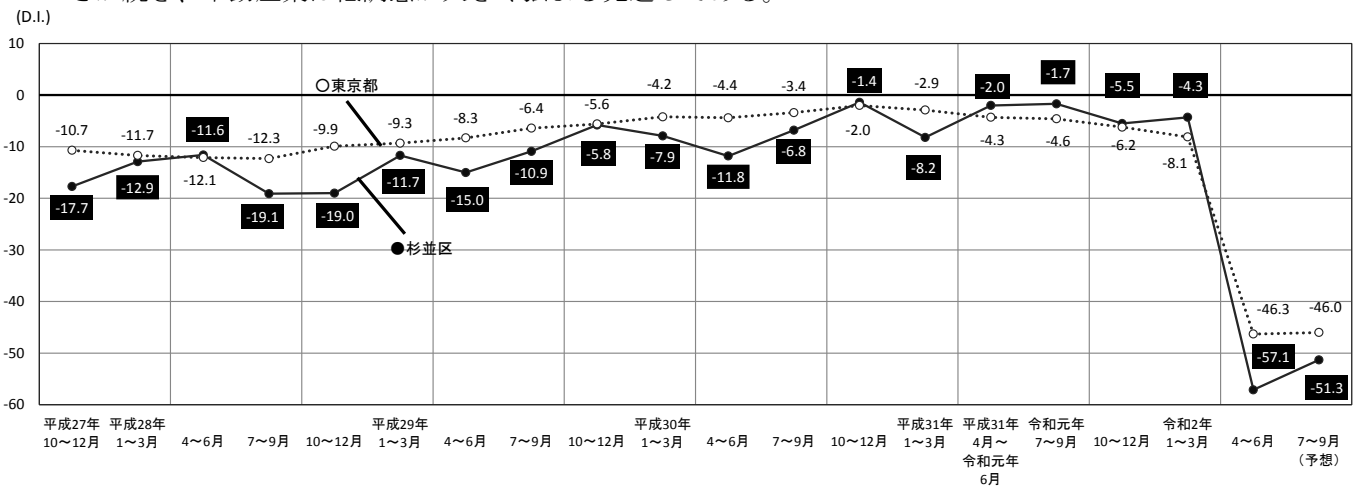
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

# 杉並区内中小企業の景況（令和2年4月～6月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は△57.1 と前期（令和2年1月～3月）の△4.3 に比べ 52.8 ポイント下降し、非常に厳しさが強まった。業種別にみると、建設業、不動産業はともに極端に悪化に転じ、製造業、卸売業、小売業、サービス業はいずれも低調感が極端に強まった。

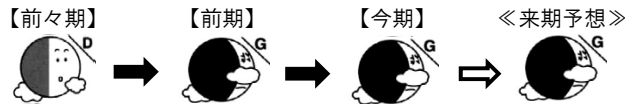
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第160回中小企業景況調査によれば、新型コロナウイルスの影響として、「マイナスの影響があった」と回答した企業は、前期（令和2年1月～3月）の1,232件から今期（同年4月～6月）は3,654件と約3倍に増加し、全体に占める割合も77%から86%に増加するなど、マイナスの影響が拡大しており、引き続き今後の経営への不安感が高まっている。

来期（令和2年7月～9月）はやや持ち直すと予想されている。製造業は厳しさが極端に和らぎ、小売業、サービス業、建設業はいずれも厳しさが大きく和らぐと見込まれている。卸売業では今期同様の厳しさが続き、不動産業は低調感が大きく強まる見通しである。



# 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

## 製造業

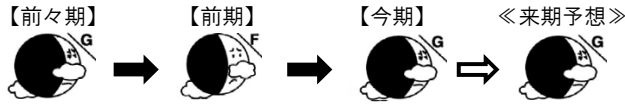


業況は低調感が極端に強まった。売上額、収益はともに減少幅が極端に拡大し、受注残は増加から減少に転じた。販売価格、原材料価格はともに上昇から下降に転じた。在庫は不足感が大きく強まった。

また、業況と関連したニュースとして、経済産業省の発表によると、企業の生産活動を示す鉱工業生産指数は5月まで4ヵ月連続の大幅な落ち込みとなっていたが、6月には前月比プラス2.7%とやや上昇に転じた。企業の生産活動の基調判断としては、「下げ止まり持ち直しの動きがみられる」としているが、需要が勢いよく回復しているわけではなく、感染拡大前の生産水準に戻るには時間がかかると見ている。

来期の見通しについて、業況は厳しさが極端に和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少が極端に弱まると見込まれている。

## 卸売業

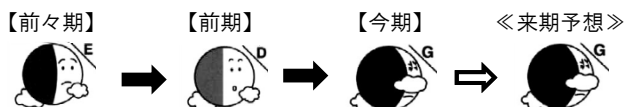


業況は低調感が極端に強まった。売上額、収益はともに減少が極端に強まった。販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感がやや改善した。

また、業況と関連したニュースとして、財務省が7月に発表した6月の貿易統計（速報、通関ベース）によれば、6月の輸出は前年同月比26.2%減と4ヵ月連続の二桁減少となった。特に、欧米向けの自動車や関連部品の落ち込みが大きかった。

来期の見通しについて、業況は今期同様の厳しさで推移すると予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや強まると見込まれている。

## 小売業

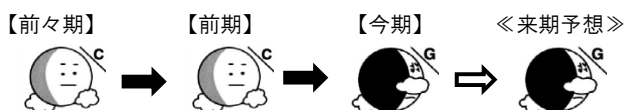


業況は低調感が極端に強まった。売上額、収益はともに減少が極端に強まった。販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は上昇から下降に転じた。在庫は過剰から品薄に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、日本百貨店協会が7月に発表した6月の全国百貨店売上高は前年同月比19.1%減と、インバウンド売上の落ち込みや外出自粛の影響から9ヵ月連続のマイナスとなった。一方で、全国スーパーマーケット協会など3団体が発表した食品スーパー270社の6月の売上高(速報値)は、既存店ベースで前年同月比4.5%増と、5ヵ月連続で前年を上回っている。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は今期同様で推移し、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

## サービス業

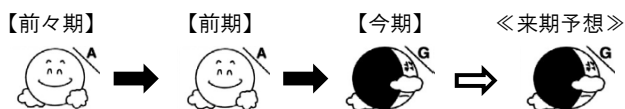


業況は低調感が極端に強まった。売上額、収益はともに減少が極端に強まった。料金価格、材料価格はともに上昇から下降に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、経済産業省が7月に発表した5月の第3次産業活動指数は前月比マイナス2.1%と4ヵ月連続の低下となった。特に、生活娯楽関連サービスの落ち込みが大きく、緊急事態宣言の発出等により、旅行業各種、映画館、結婚式場業、フィットネスクラブ、旅館、パブレストラン・居酒屋などが前年同月比マイナス90%以上の低下率となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

## 建設業

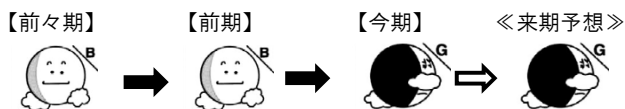


業況は極端に悪化に転じた。売上額、収益、受注残はいずれも増加から減少に転じた。請負価格は上昇から下降に転じ、材料価格は上昇が極端に弱まった。

また、業況と関連したニュースとして、国土交通省が7月に発表した6月の住宅着工件数は注文住宅の落ち込みが大きく、前年同月比12.8%減と3ヵ月連続の二桁減少となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少が極端に弱まると見込まれている。

## 不動産業



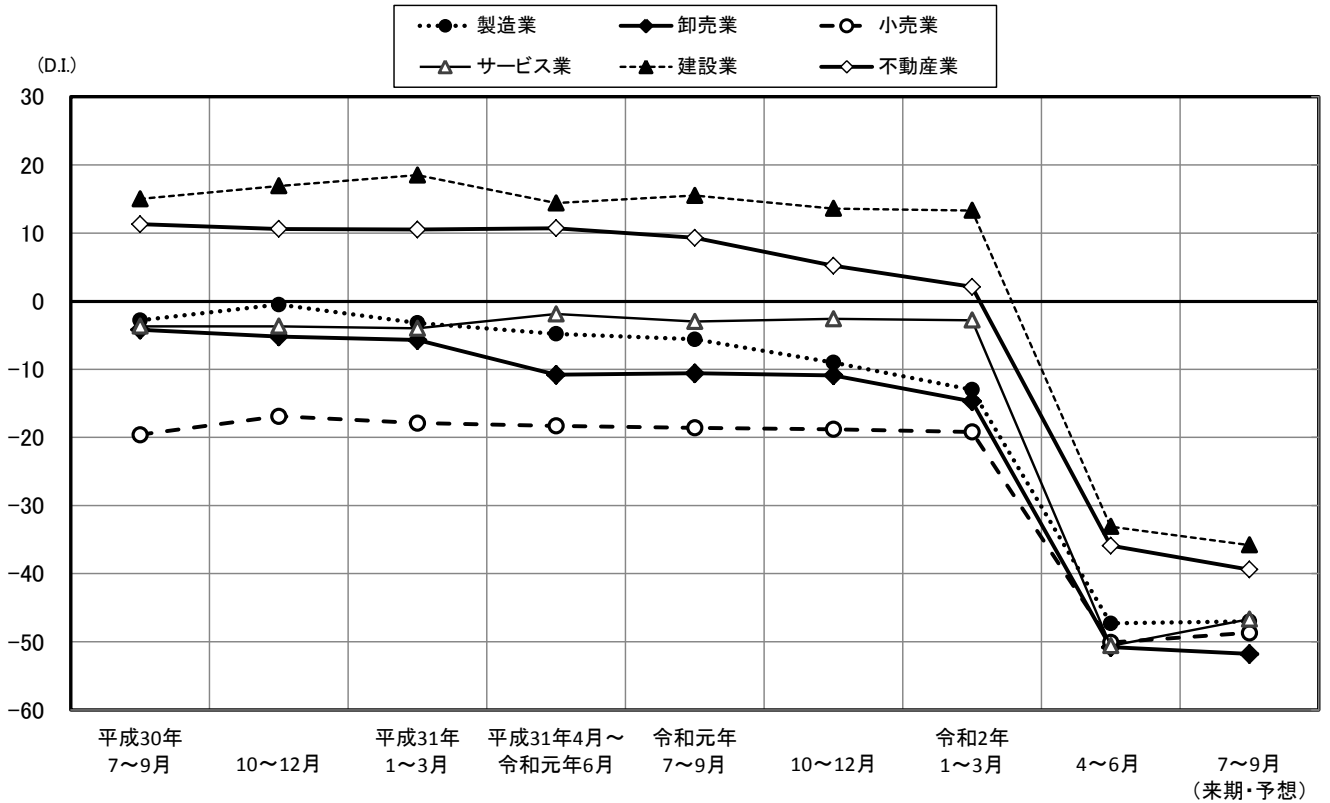
業況は極端に悪化に転じた。売上額、収益はともに増加から減少に転じた。販売価格、仕入価格はともに上昇から下降に転じた。在庫は不足感がやや改善した。

また、業況と関連したニュースとして、不動産経済研究所(東京・新宿)が6月に発表した5月の首都圏の新築マンション発売戸数は前年同月比82.2%減と大幅な減少となった。地価や建築コストの上昇による発売価格の高騰に加え、緊急事態宣言でモデルルームの休止が相次いだことが響いた。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想されている。売上額は今期同様で推移し、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

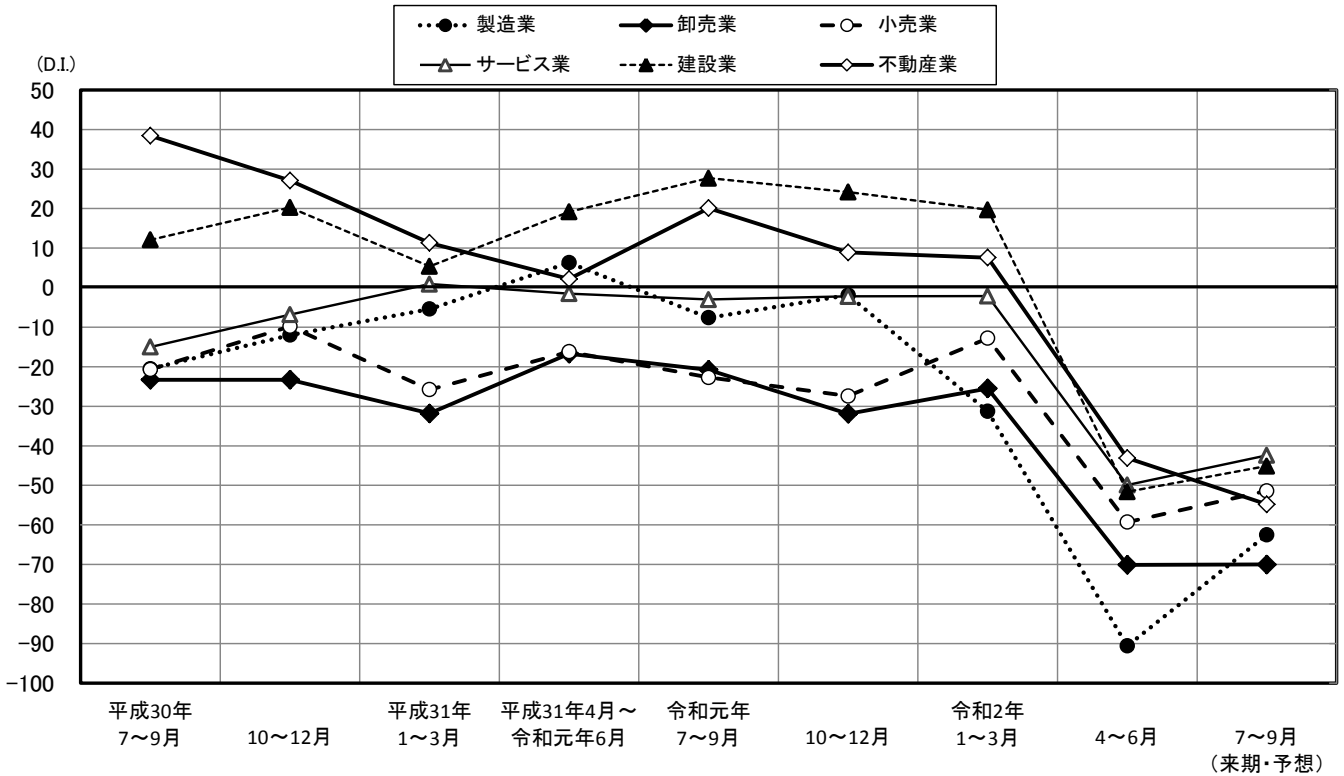
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

## 東京都



	平成30年 7~9月	平成30年 10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月 ~ 令和元年6月	令和元年 7~9月	令和元年 10~12月	令和2年 1~3月 (前期)	令和2年 4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-2.8	-0.5	-3.2	-4.8	-5.6	-9.0	-13.0	-47.3	-34.3	-47.0	0.3
卸 売 業	-4.2	-5.2	-5.7	-10.8	-10.6	-10.9	-14.7	-50.8	-36.1	-51.8	-1.0
小 売 業	-19.6	-16.9	-17.9	-18.3	-18.6	-18.8	-19.2	-50.1	-30.9	-48.7	1.4
サ ー ビ ス 業	-3.7	-3.7	-4.0	-1.9	-3.0	-2.6	-2.8	-50.6	-47.8	-46.7	3.9
建 設 業	15.0	16.9	18.5	14.4	15.5	13.6	13.3	-33.1	-46.4	-35.8	-2.7
不 動 産 業	11.3	10.6	10.5	10.7	9.3	5.2	2.1	-35.9	-38.0	-39.4	-3.5
総 合	-3.4	-2.0	-2.9	-4.3	-4.6	-6.2	-8.1	-46.3	-38.2	-46.0	0.3

## 杉並区



	平成30年 7~9月	10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月 ~ 令和元年6月	令和元年 7~9月	10~12月	令和2年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-20.5	-12.0	-5.4	6.3	-7.6	-1.9	-31.3	-90.6	-59.3	-62.5	28.1
卸 売 業	-23.3	-23.3	-31.8	-16.7	-20.8	-31.9	-25.5	-70.1	-44.6	-70.0	0.1
小 売 業	-20.7	-9.8	-25.8	-16.2	-22.7	-27.4	-12.8	-59.3	-46.5	-51.4	7.9
サ ー ビ ス 業	-15.0	-6.8	0.9	-1.5	-3.0	-2.2	-2.1	-49.9	-47.8	-42.4	7.5
建 設 業	12.1	20.3	5.4	19.2	27.7	24.2	19.7	-51.6	-71.3	-45.1	6.5
不 動 産 業	38.4	27.1	11.3	2.2	20.1	8.9	7.6	-43.1	-50.7	-54.8	-11.7
総 合	-6.8	-1.4	-8.2	-2.0	-1.7	-5.5	-4.3	-57.1	-52.8	-51.3	5.8

# 製 造 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 1.9 \rightarrow \Delta 31.3 \rightarrow \Delta 90.6$ ) は低調感が極端に強まった。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $9.1 \rightarrow \Delta 3.5 \rightarrow \Delta 80.2$ )、収益 ( $\Delta 5.9 \rightarrow \Delta 15.9 \rightarrow \Delta 71.2$ ) はともに減少幅が極端に拡大し、受注残 ( $1.1 \rightarrow 3.6 \rightarrow \Delta 80.4$ ) は増加から減少に転じた。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $12.4 \rightarrow 0.6 \rightarrow \Delta 19.1$ )、原材料価格 ( $21.5 \rightarrow 18.1 \rightarrow \Delta 6.9$ ) はともに上昇から下降に転じた。また、在庫 ( $1.3 \rightarrow \Delta 0.3 \rightarrow \Delta 9.3$ ) は不足感が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 17.1 \rightarrow \Delta 22.1 \rightarrow \Delta 59.7$ ) は窮屈感が極端に強まり、借入難易度 ( $\Delta 20.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 11.1$ ) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 ( $18.2\% \rightarrow 18.2\% \rightarrow 18.2\%$ ) は前期同様となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(63.6%) が今期も最多となり、以下、「原材料高」、「利幅の縮小」(各 27.3%)、「同業者間の競争の激化」、「大手企業との競争の激化」(各 18.2%) の順となった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(90.9%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(36.4%)、「人材を確保する」、「提携先を見つける」(各 18.2%)、「工場・機械を増設・移転する」、「新製品・技術を開発する」(各 9.1%) の順となった。

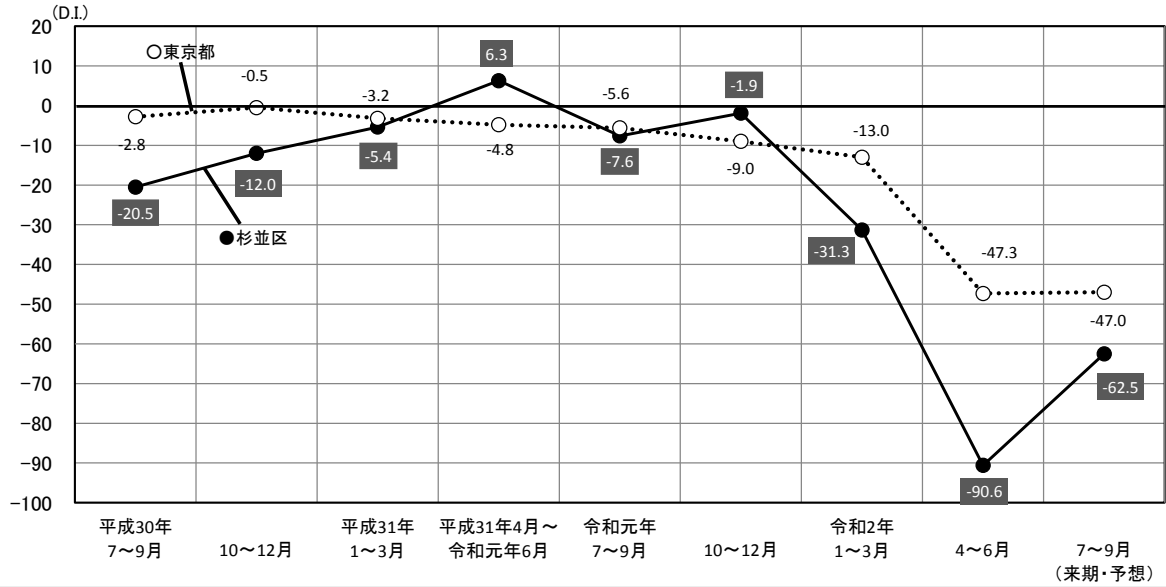
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 62.5$  予想) は厳しさが極端に和らぐと予想されている。売上額 ( $\Delta 53.3$  予想)、収益 ( $\Delta 46.9$  予想) はともに減少が極端に弱まると見込まれている。

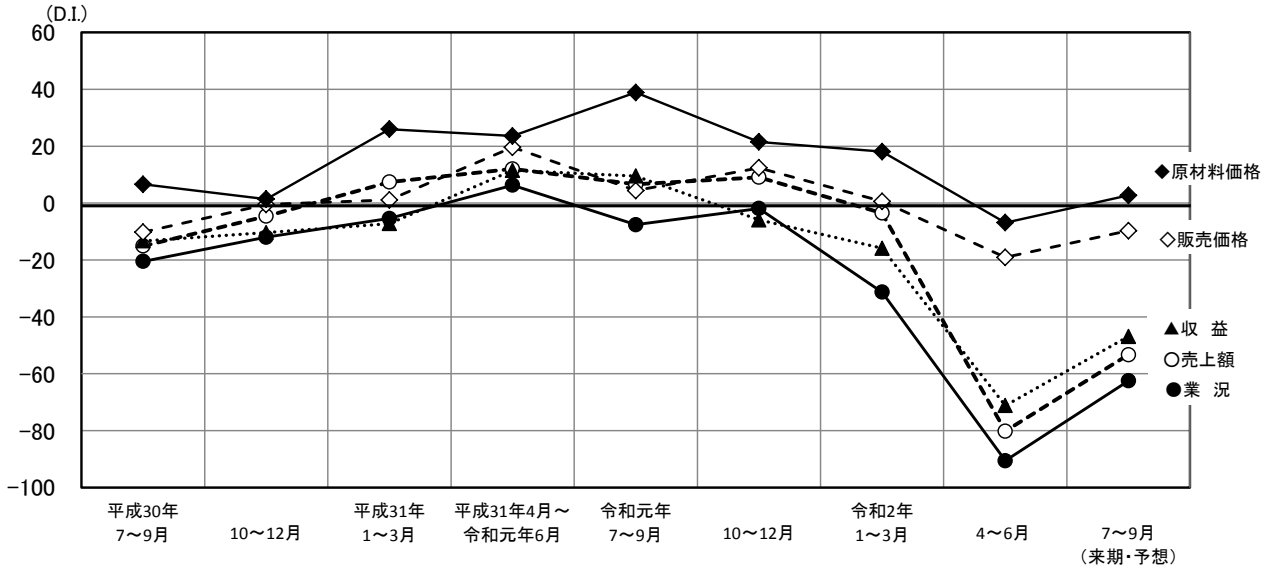
価格面では、販売価格 ( $\Delta 9.7$  予想) は下降が大きく弱まり、原材料価格 (2.7 予想) は上昇に転じる見通しである。



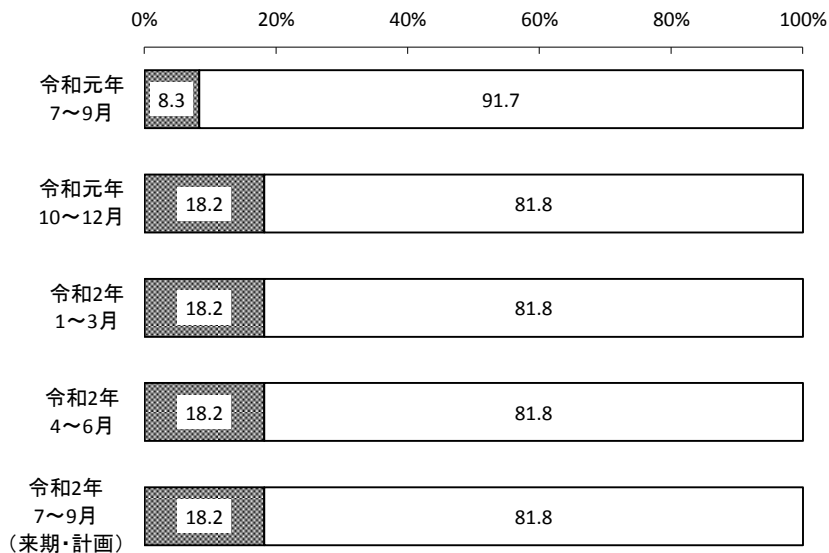
## 【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



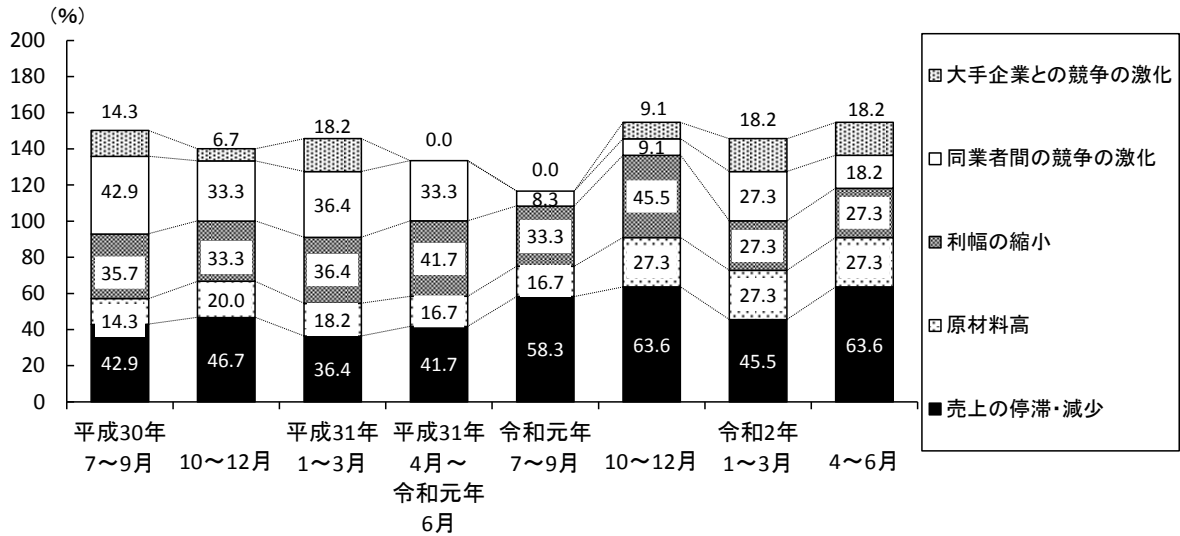
## 設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

## 経営上の問題点

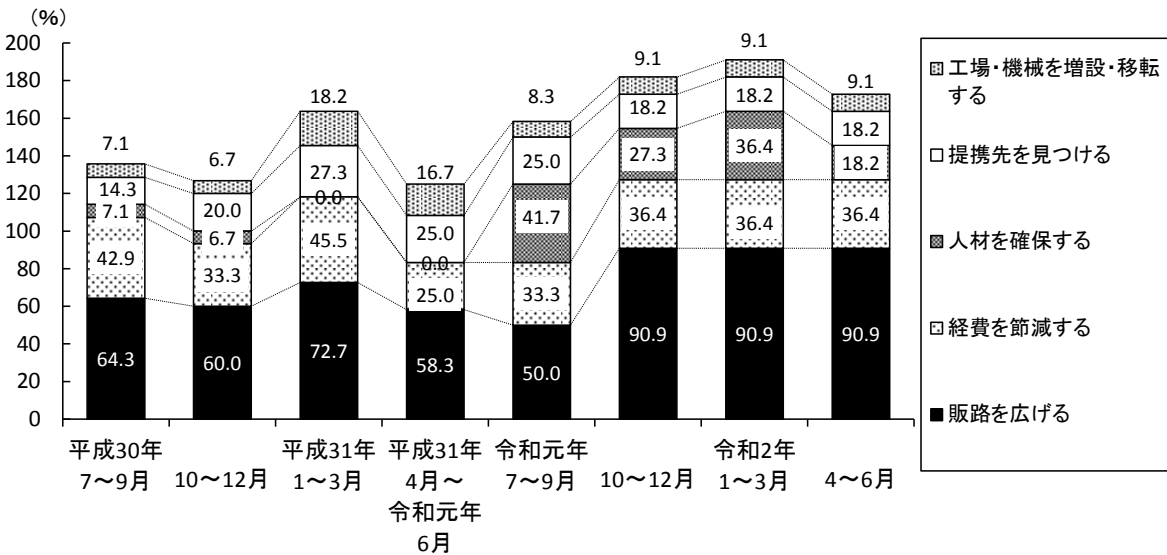
(複数回答)



令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
売上の停滞・減少	58.3 %	売上の停滞・減少	63.6 %	売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	63.6 %
人手不足	33.3 %	利幅の縮小	45.5 %	原材料高 利幅の縮小 同業者間の競争の激化 人手不足	27.3 %	原材料高	27.3 %
利幅の縮小		人手不足	27.3 %			利幅の縮小	
合理化の不足 原材料高 工場・機械の狭小・老朽化	16.7 %	大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化 販売納入先からの値下げ要請 人件費の増加 工場・機械の狭小・老朽化 代金回収の悪化	9.1 %	同業者間の競争の激化 大手企業との競争の激化		18.2 %	

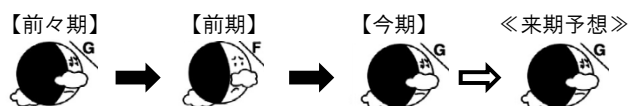
## 重点経営施策

(複数回答)



令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %
人材を確保する	41.7 %	経費を節減する	36.4 %	人材を確保する	36.4 %	経費を節減する	36.4 %
経費を節減する	33.3 %	人材を確保する	27.3 %	経費を節減する		人材を確保する	
提携先を見つける	25.0 %	新製品・技術を開発する 提携先を見つける	18.2 %	提携先を見つける	18.2 %	提携先を見つける	18.2 %
新製品・技術を開発する	16.7 %			工場・機械を増設・移転する 情報力を強化する 新製品・技術を開発する	9.1 %	工場・機械を増設・移転する 新製品・技術を開発する	9.1 %

# 卸 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 31.9 \rightarrow \Delta 25.5 \rightarrow \Delta 70.1$ ) は低調感が極端に強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 21.9 \rightarrow \Delta 17.4 \rightarrow \Delta 51.4$ )、収益 ( $\Delta 29.0 \rightarrow \Delta 15.9 \rightarrow \Delta 58.7$ ) はともに減少が極端に強まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 5.4 \rightarrow 1.6$ ) は上昇に転じ、仕入価格 ( $18.0 \rightarrow 26.1 \rightarrow 32.3$ ) は上昇が大きく強まった。

また、在庫 ( $\Delta 3.1 \rightarrow 12.3 \rightarrow 6.7$ ) は過剰感がやや改善した。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 22.2 \rightarrow \Delta 6.6 \rightarrow \Delta 48.6$ ) は窮屈感が極端に強まり、借入難易度 ( $\Delta 30.8 \rightarrow \Delta 33.3 \rightarrow \Delta 33.3$ ) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 ( $20.0\% \rightarrow 13.3\% \rightarrow 14.3\%$ ) は前期より1.0ポイント増となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(28.6%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各21.4%)、「大手企業・工場の縮小・撤退」、「為替レートの変動」(各14.3%) の順となった。

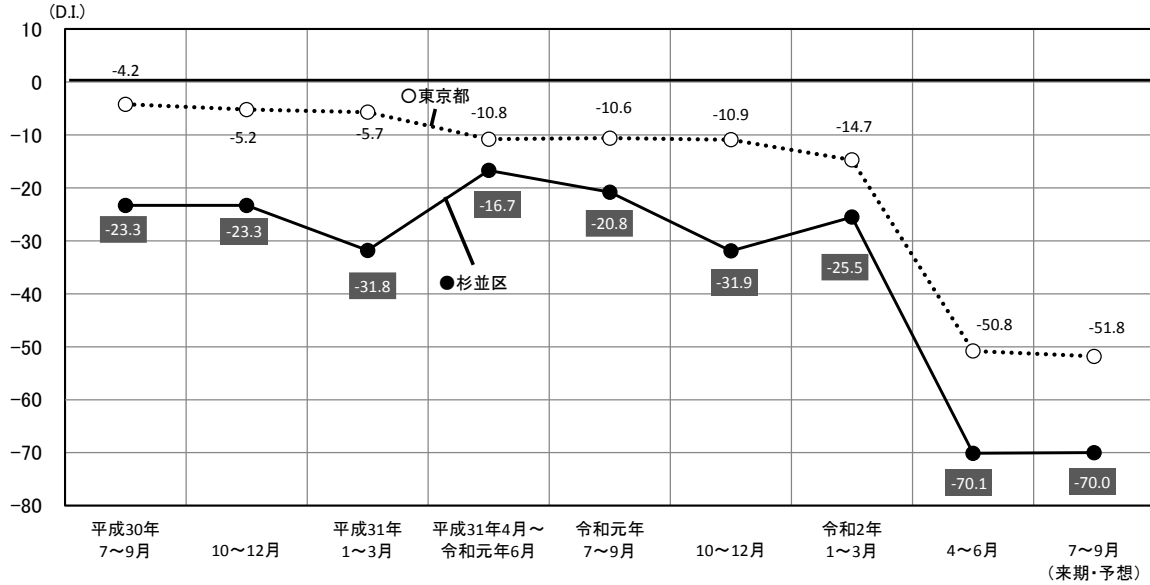
重点経営施策では、「経費を節減する」(57.1%) が最多となり、以下、「販路を広げる」(50.0%)、「情報力を強化する」(28.6%)、「教育訓練を強化する」(14.3%)、「輸入品の取扱いを増やす」、「取引先を支援する」、「新しい事業を始める」(各7.1%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

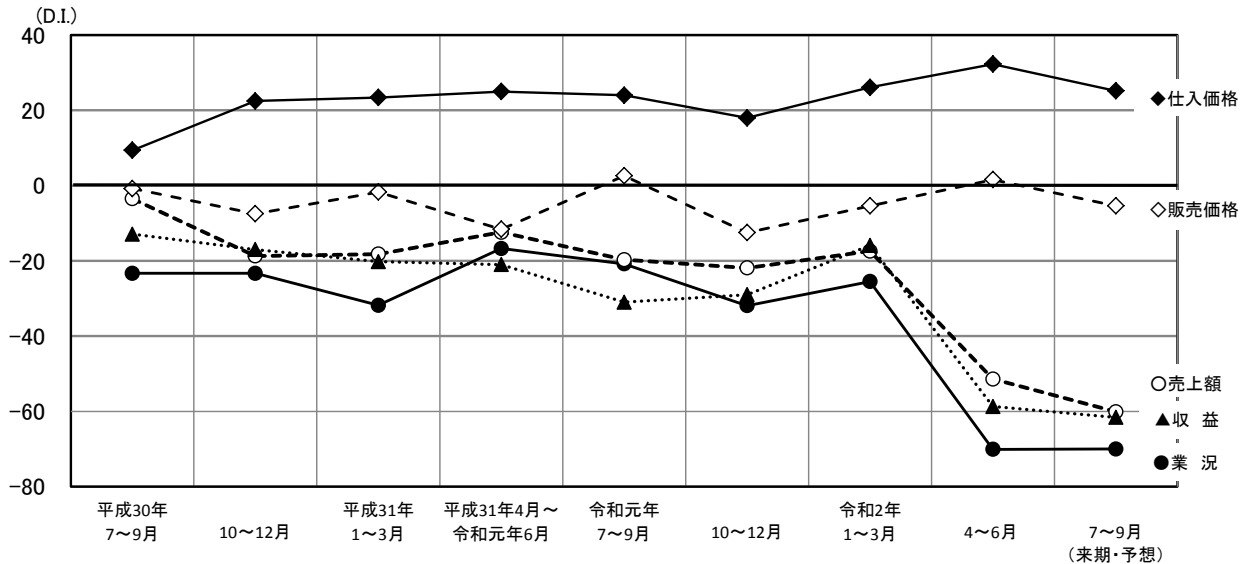
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 70.0$  予想) は今期同様の厳しさを推移すると予想されている。売上額 ( $\Delta 60.1$  予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 ( $\Delta 61.6$  予想) は減少がやや強まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 5.4$  予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (25.2 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

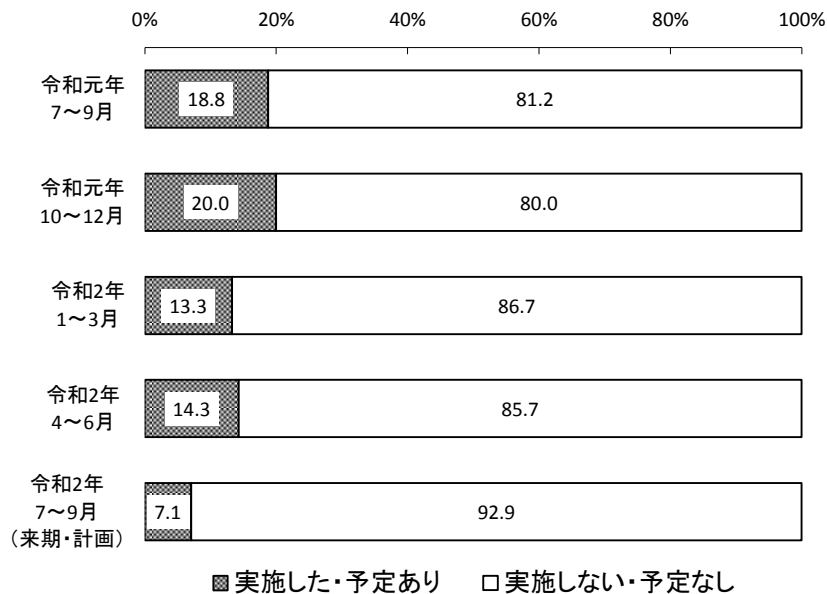
## 【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

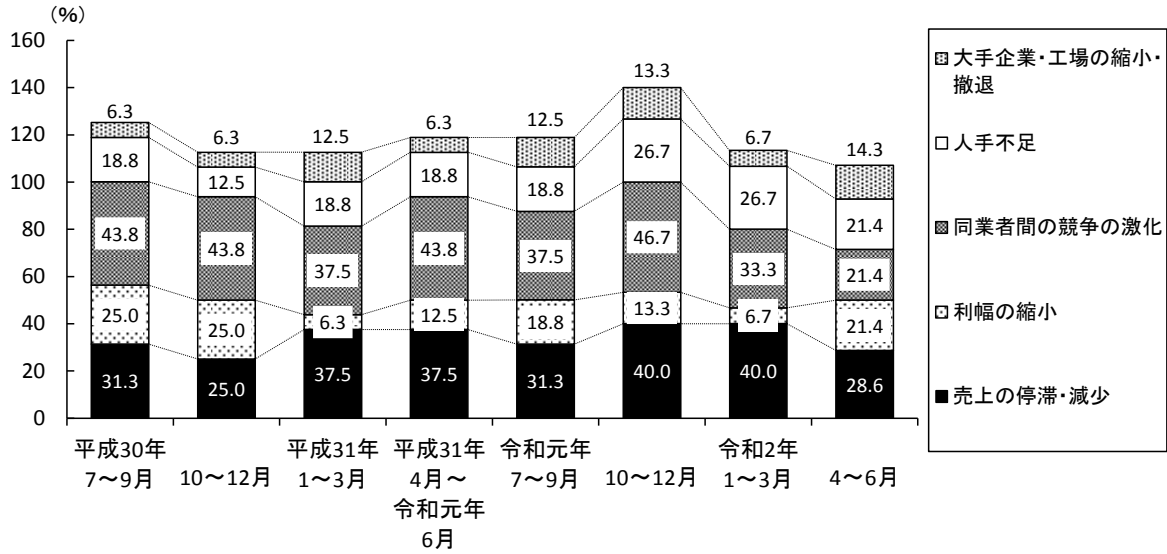


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

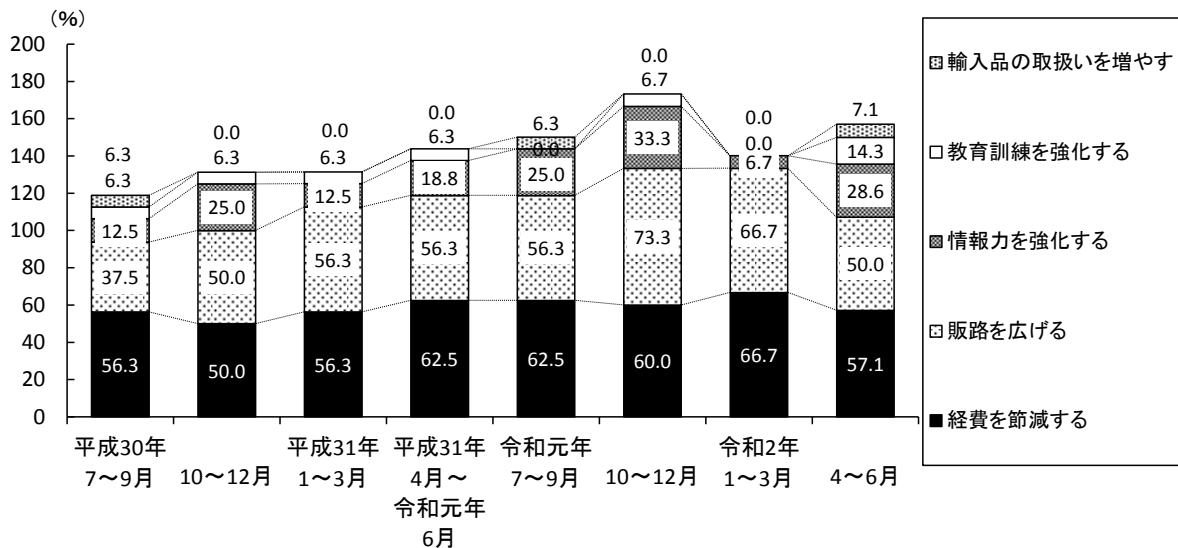


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
同業者間の競争の激化	37.5 %	同業者間の競争の激化	46.7 %	売上停滞・減少	40.0 %	売上停滞・減少	28.6 %
売上停滞・減少	31.3 %	売上停滞・減少	40.0 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	利幅の縮小	
人手不足 輸入品との競争の激化 利幅の縮小	18.8 %	人手不足	26.7 %	人手不足	26.7 %	同業者間の競争の激化	21.4 %
		取引先の減少	20.0 %			人手不足	
		合理化の不足		為替レートの変動			
		利幅の縮小		取引先の減少	13.3 %		
		為替レートの変動		合理化の不足		大手企業・工場の縮小・撤退	14.3 %
		大手企業・工場の縮小・撤退				為替レートの変動	

## 重点経営施策

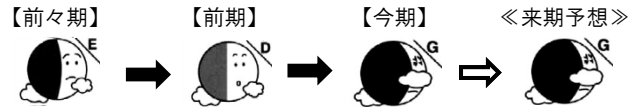
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
経費を節減する	62.5 %	販路を広げる	73.3 %	販路を広げる		経費を節減する	57.1 %
販路を広げる	56.3 %	経費を節減する	60.0 %	経費を節減する	66.7 %	販路を広げる	50.0 %
情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	33.3 %			情報力を強化する	28.6 %
新しい事業を始める 人材を確保する	12.5 %	品揃えを充実する 人材を確保する	13.3 %	新しい事業を始める	13.3 %	教育訓練を強化する	14.3 %
				提携先を見つける		輸入品の取扱いを増やす	
				人材を確保する		取引先を支援する	
				労働条件を改善する		新しい事業を始める	7.1 %

# 小 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 27.4 \rightarrow \Delta 12.8 \rightarrow \Delta 59.3$ ) は低調感が極端に強まった。業種別でみると、「衣類、呉服、身の回り品」( $\Delta 39.5 \rightarrow \Delta 36.5 \rightarrow \Delta 42.2$ ) は厳しさがやや強まり、「飲食料品」( $\Delta 17.1 \rightarrow \Delta 3.0 \rightarrow \Delta 32.4$ )、「飲食店」( $\Delta 50.8 \rightarrow \Delta 21.9 \rightarrow \Delta 100.0$ ) はともに低調感が極端に強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 10.1 \rightarrow \Delta 4.7 \rightarrow \Delta 59.1$ )、収益 ( $\Delta 22.8 \rightarrow \Delta 14.0 \rightarrow \Delta 59.7$ ) はともに減少が極端に強まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $\Delta 3.1 \rightarrow \Delta 12.8 \rightarrow \Delta 16.1$ ) は下降がやや強まり、仕入価格 ( $6.8 \rightarrow 2.9 \rightarrow \Delta 20.7$ ) は上昇から下降に転じた。

また、在庫 ( $1.0 \rightarrow 2.9 \rightarrow \Delta 8.5$ ) は過剰から品薄に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 21.5 \rightarrow \Delta 17.3 \rightarrow \Delta 46.7$ ) は窮屈感が極端に強まり、借入難易度 ( $\Delta 4.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow 10.3$ ) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 ( $5.9\% \rightarrow 9.1\% \rightarrow 3.0\%$ ) は前期より6.1ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(63.6%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(33.3%)、「同業者間の競争の激化」(30.3%)、「利幅の縮小」(18.2%)、「商店街の集客力の低下」(12.1%) の順となった。

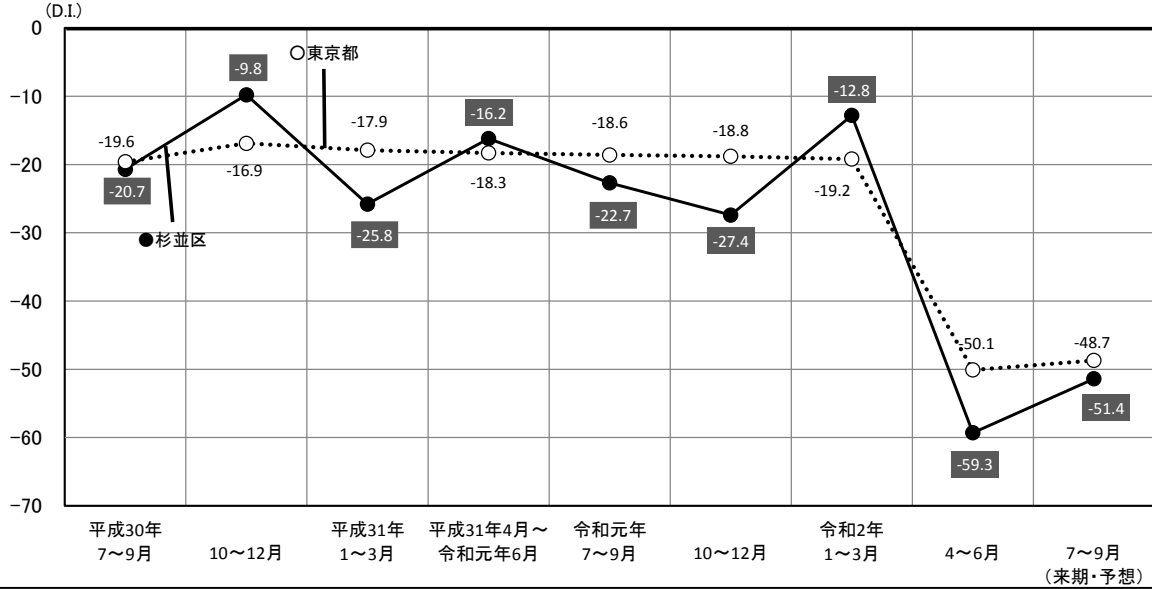
重点経営施策では、「品揃えを改善する」(42.4%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(36.4%)、「売れ筋商品を取り扱う」(21.2%)、「商店街事業を活性化させる」、「宣伝・広告を強化する」(各18.2%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

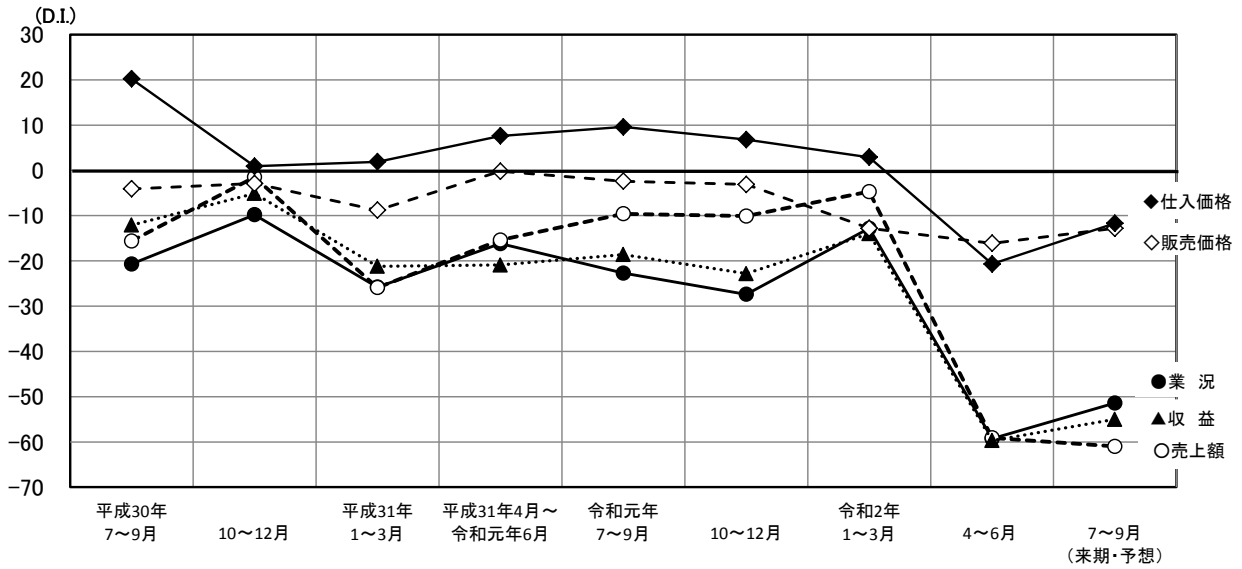
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 51.4$  予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ( $\Delta 61.0$  予想) は今期同様で推移し、収益 ( $\Delta 55.0$  予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 12.8$  予想) は下降がやや弱まり、仕入価格 ( $\Delta 11.7$  予想) は下降が大きく弱まる見通しである。

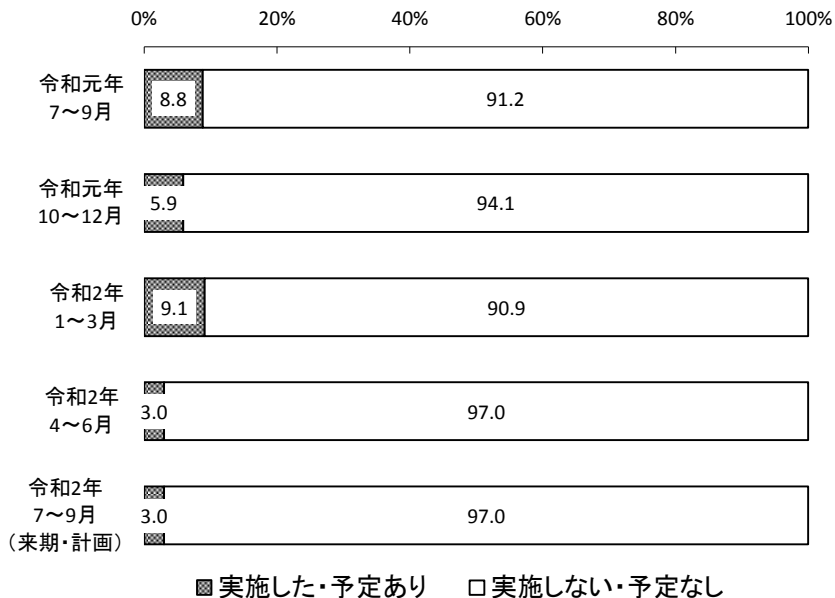
### 【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

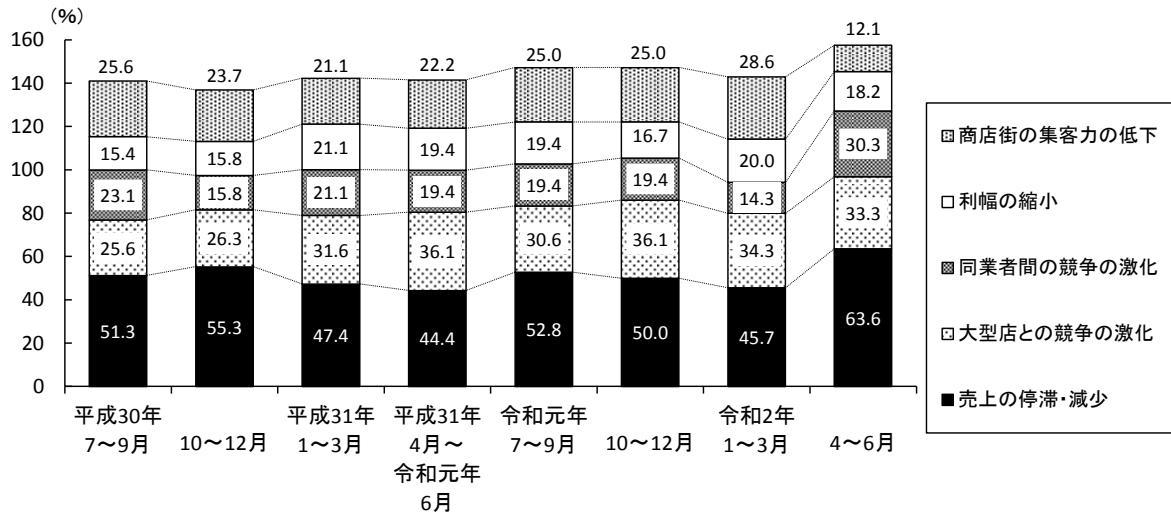


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

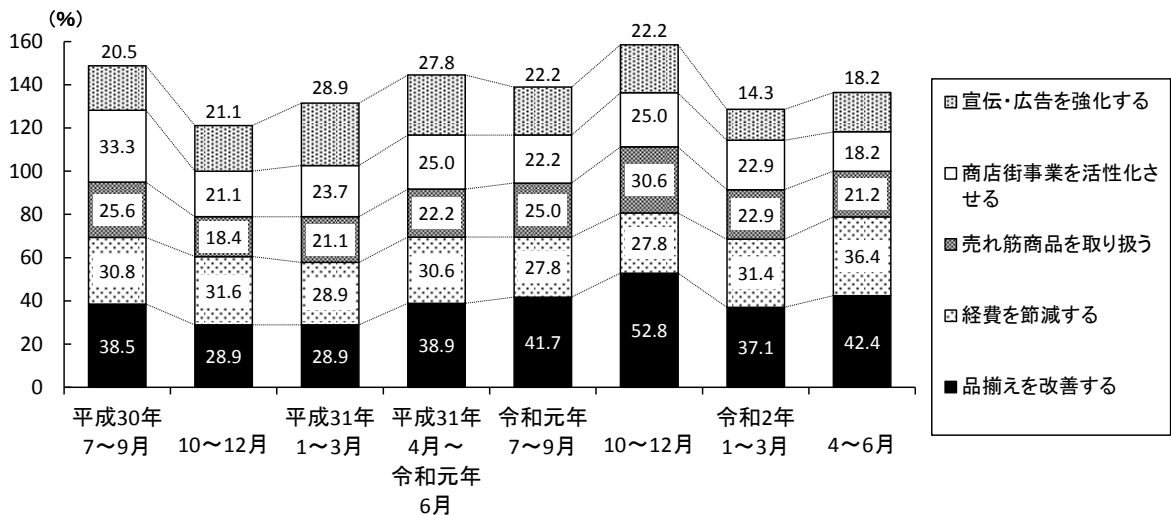


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
売上の停滞・減少	52.8 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	45.7 %	売上の停滞・減少	63.6 %
大型店との競争の激化	30.6 %	大型店との競争の激化	36.1 %	大型店との競争の激化	34.3 %	大型店との競争の激化	33.3 %
商店街の集客力の低下	25.0 %	商店街の集客力の低下	25.0 %	商店街の集客力の低下	28.6 %	同業者間の競争の激化	30.3 %
同業者間の競争の激化	19.4 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	利幅の縮小 人手不足	20.0 %	利幅の縮小	18.2 %
利幅の縮小	16.7 %	仕入先からの値上げ要請	16.7 %			商店街の集客力の低下	12.1 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
品揃えを改善する	41.7 %	品揃えを改善する	52.8 %	品揃えを改善する	37.1 %	品揃えを改善する	42.4 %
経費を節減する	27.8 %	売れ筋商品を取り扱う	30.6 %	経費を節減する	31.4 %	経費を節減する	36.4 %
売れ筋商品を取り扱う	25.0 %	経費を節減する	27.8 %	商店街事業を活性化させる	22.9 %	売れ筋商品を取り扱う	21.2 %
宣伝・広告を強化する 商店街事業を活性化させる	22.2 %	商店街事業を活性化させる	25.0 %	売れ筋商品を取り扱う	14.3 %	商店街事業を活性化させる	18.2 %
		宣伝・広告を強化する	22.2 %	人材を確保する 宣伝・広告を強化する			



# 業種別動向

## ●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△39.5→△36.5→△42.2）は厳しさがやや強まり、売上額（△38.1→△31.2→△44.1）、収益（△25.7→△27.2→△43.9）はともに減少が大きく強まった。販売価格（△25.6→△26.7→△29.5）は下降がやや強まり、仕入価格（△14.3→△12.6→△30.9）は下降が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（△26.0予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額（△25.7予想）、収益（△28.2予想）はともに減少幅が大きく縮小すると見込まれている。販売価格（△14.7予想）、仕入価格（△13.1予想）はともに下降が大きく弱まる見通しである。

## ●飲食料品●

業況（△17.1→△3.0→△32.4）は低調感が極端に強まり、売上額（△8.3→△1.6→△39.9）、収益（△16.5→△12.6→△39.5）はともに減少が極端に強まった。販売価格（△2.3→△13.1→△8.5）は下降がやや弱まり、仕入価格（△0.1→4.2→△31.6）は上昇から下降に転じた。

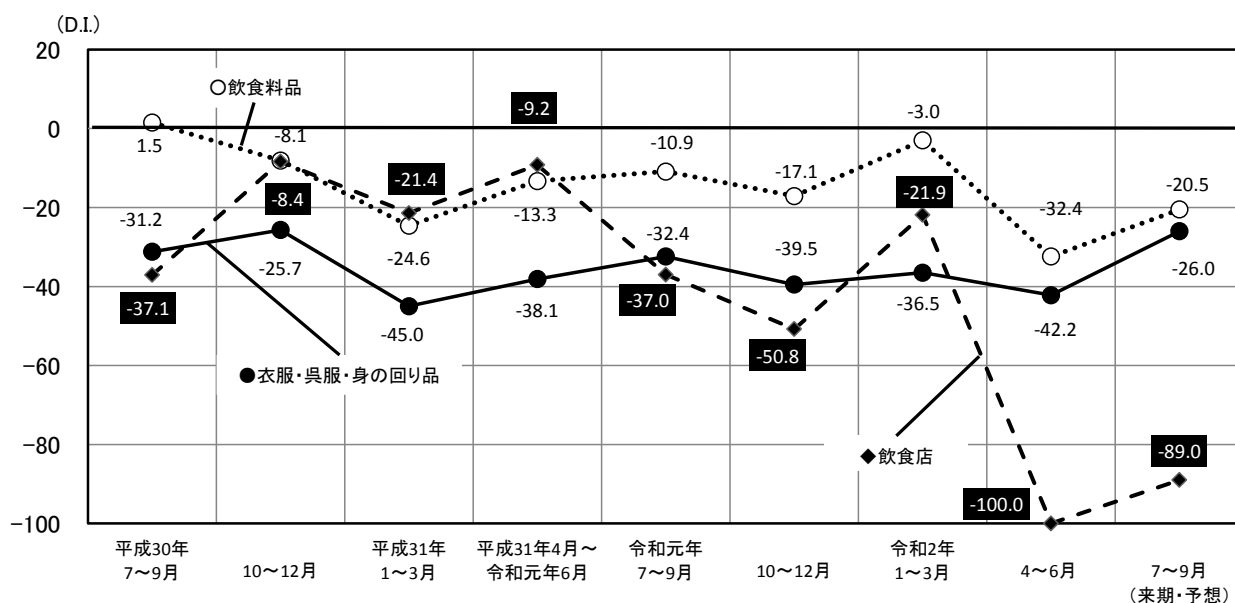
来期の見通しについて、業況（△20.5予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額（△36.9予想）、収益（△35.2予想）はともに減少がやや弱まると見込まれている。販売価格（△5.9予想）は下降がやや弱まり、仕入価格（△20.5予想）は下降が大きく弱まる見通しである。

## ●飲食店●

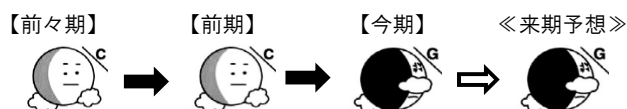
業況（△50.8→△21.9→△100.0）は低調感が極端に強まり、売上額（△11.5→△6.4→△100.0）、収益（△52.7→△16.9→△88.2）はともに減少が極端に強まった。販売価格（11.4→△8.1→△16.4）は下降が大きく強まり、仕入価格（42.5→15.8→△7.3）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（△89.0予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額（△100.0予想）、収益（△88.5予想）はともに今年同様で推移すると見込まれている。販売価格（△17.5予想）は今年同様で推移し、仕入価格（△9.9予想）は下降がやや強まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 ( $\Delta 2.2 \rightarrow \Delta 2.1 \rightarrow \Delta 49.9$ ) は低調感が極端に強まった。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」 ( $\Delta 16.0 \rightarrow \Delta 12.7 \rightarrow \Delta 45.8$ )、「自動車整備業、駐車場業」 ( $\Delta 0.4 \rightarrow \Delta 18.5 \rightarrow \Delta 63.8$ ) はともに低調感が極端に強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 3.5 \rightarrow \Delta 2.7 \rightarrow \Delta 53.8$ )、収益 ( $\Delta 3.8 \rightarrow \Delta 10.1 \rightarrow \Delta 51.8$ ) はともに減少が極端に強まった。

## 料金・材料価格動向

料金価格 ( $1.7 \rightarrow 7.0 \rightarrow \Delta 9.4$ )、材料価格 ( $12.5 \rightarrow 17.8 \rightarrow \Delta 3.2$ ) はともに上昇から下降に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $4.0 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 43.5$ ) は窮屈感が極端に強まり、借入難易度 ( $19.3 \rightarrow 17.3 \rightarrow 23.1$ ) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業 ( $20.0\% \rightarrow 15.2\% \rightarrow 12.5\%$ ) は前期より2.7ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(53.1%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(31.3%)、「利幅の縮小」(21.9%)、「人手不足」(15.6%)、「人件費の増加」(9.4%)の順となった。

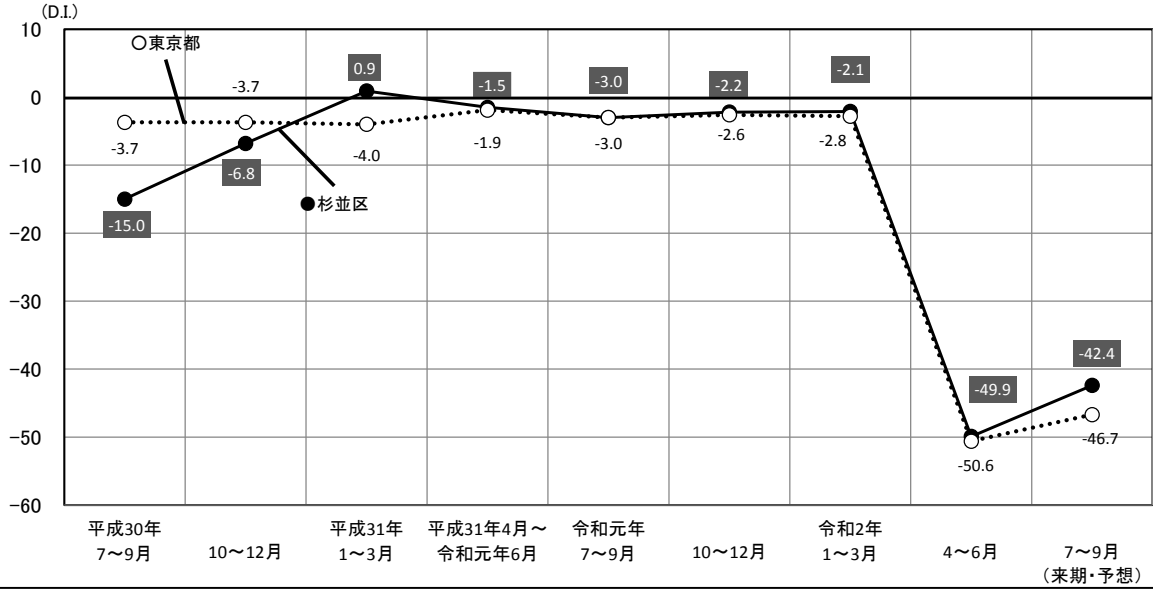
重点経営施策では、「経費を節減する」(50.0%)が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(34.4%)、「人材を確保する」(21.9%)、「宣伝・広告を強化する」(18.8%)、「技術力を強化する」(15.6%)の順となった。

## 来期の見通し

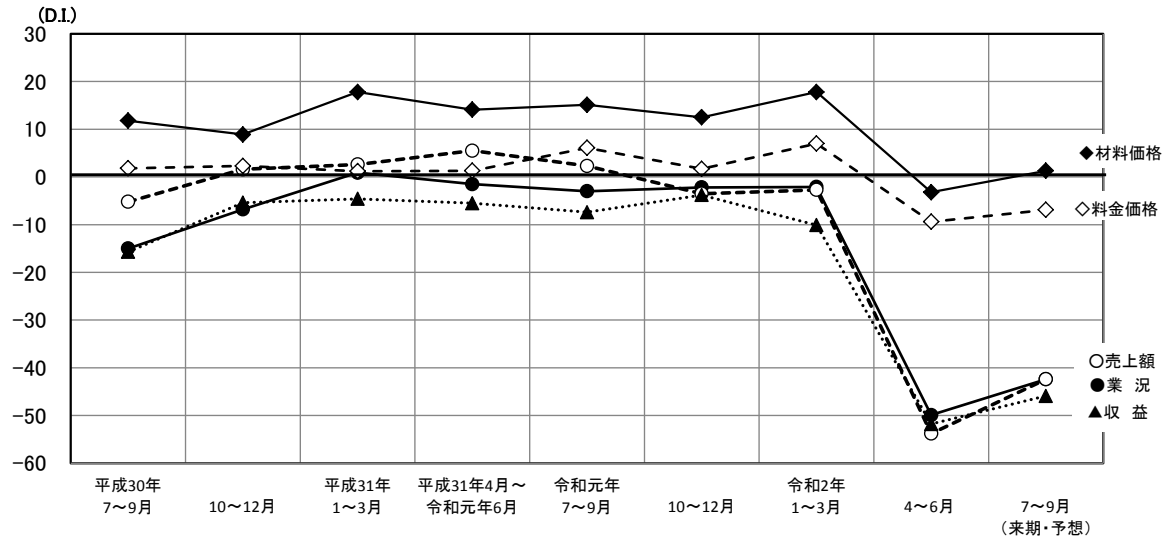
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 42.4$  予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ( $\Delta 42.4$  予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 ( $\Delta 45.9$  予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、料金価格 ( $\Delta 6.9$  予想) は下降がやや弱まり、材料価格 (1.3 予想) は上昇に転じる見通しである。

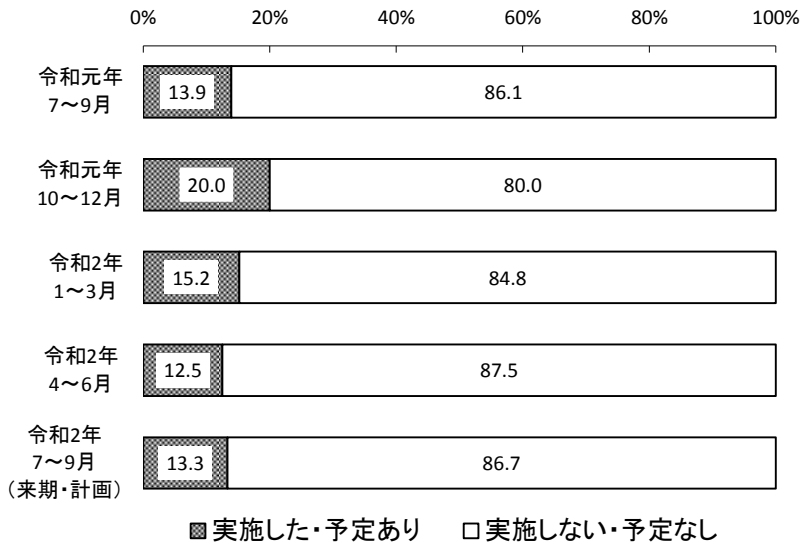
## 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

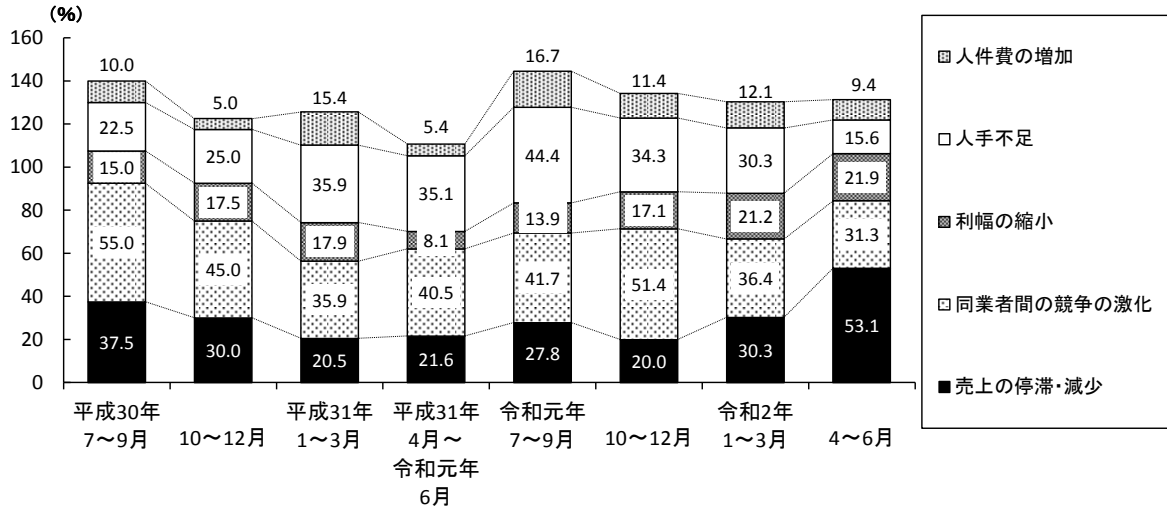


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

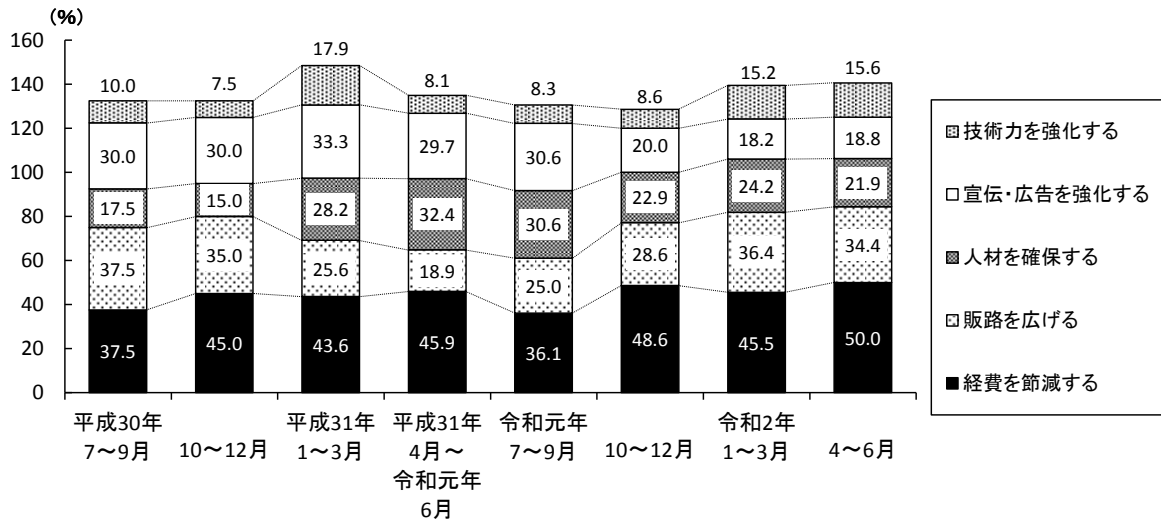


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
人手不足	44.4 %	同業者間の競争の激化	51.4 %	同業者間の競争の激化	36.4 %	売上停滞・減少	53.1 %
同業者間の競争の激化	41.7 %	人手不足	34.3 %	売上停滞・減少	30.3 %	同業者間の競争の激化	31.3 %
売上停滞・減少	27.8 %	売上停滞・減少	20.0 %	人手不足	21.9 %	利幅の縮小	21.9 %
人件費の増加	16.7 %	利幅の縮小	17.1 %	利幅の縮小	21.2 %	人手不足	15.6 %
利幅の縮小	13.9 %	人件費の増加	11.4 %	人件費の増加 大企業との競争の激化	12.1 %	人件費の増加	9.4 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
経費を節減する	36.1 %	経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	45.5 %	経費を節減する	50.0 %
宣伝・広告を強化する	30.6 %	販路を広げる	28.6 %	販路を広げる	36.4 %	販路を広げる	34.4 %
人材を確保する	30.6 %	人材を確保する	22.9 %	人材を確保する	24.2 %	人材を確保する	21.9 %
販路を広げる	25.0 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %	宣伝・広告を強化する	18.2 %	宣伝・広告を強化する	18.8 %
提携先を見つける 教育訓練を強化する	11.1 %	教育訓練を強化する	11.4 %	技術力を強化する	15.2 %	技術力を強化する	15.6 %

# 業種別動向

## ●洗濯、理容、美容業●

業況（△16.0→△12.7→△45.8）は低調感が極端に強まり、売上額（△23.1→△23.7→△56.1）、収益（△19.3→△24.7→△55.4）はともに減少が極端に強まった。料金価格（4.8→6.7→△7.5）、材料価格（14.2→22.1→△6.2）はともに上昇から下降に転じた。

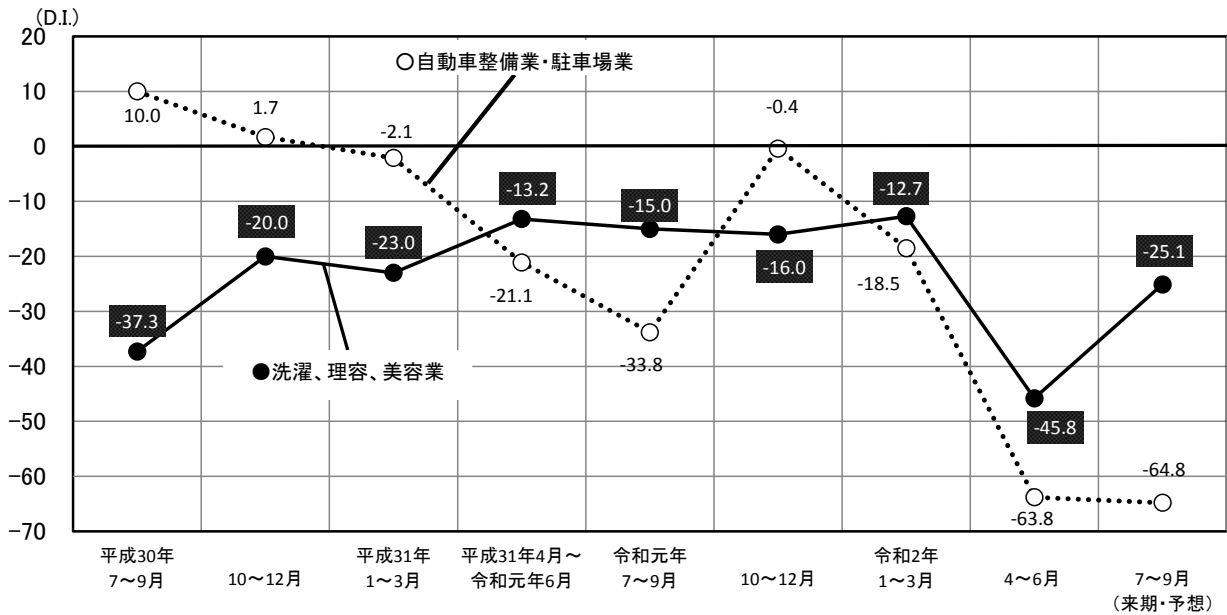
来期の見通しについて、業況（△25.1予想）は厳しさが極端に和らぐと予想されており、売上額（△40.0予想）、収益（△39.8予想）はともに減少が大きく弱まると見込まれている。料金価格（0.0予想）は下降が大きく弱まり、材料価格（3.1予想）は上昇に転じる見通しである。

## ●自動車整備業・駐車場業●

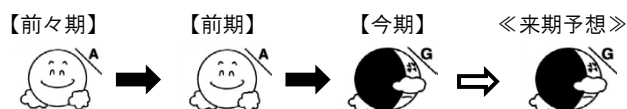
業況（△0.4→△18.5→△63.8）は低調感が極端に強まり、売上額（△5.0→△16.9→△64.1）、収益（△2.2→△19.4→△63.9）はともに減少が極端に強まった。料金価格（0.8→△2.3→△13.1）は下降が大きく強まり、材料価格（4.8→4.3→△12.5）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（△64.8予想）は今期同様の厳しさを推移し、売上額（△63.7予想）、収益（△65.1予想）はともに今期同様の減少が続くと見込まれている。料金価格（△17.0予想）は下降がやや強まり、材料価格（△13.0予想）は今期同様で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 (24.2→19.7→△51.6) は極端に悪化に転じた。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (24.6→18.7→△63.8)、収益 (20.2→3.5→△52.0)、受注残 (23.3→14.3→△60.3) はいずれも増加から減少に転じた。

## 請負・材料価格動向

請負価格 (7.6→16.8→△26.2) は上昇から下降に転じ、材料価格 (49.2→38.8→4.7) は上昇が極端に弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (2.1→2.9→△25.5) は厳しい状況に転じ、借入難易度 (8.3→20.0→8.4) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 (24.0%→21.7%→20.0%) は前期より1.7ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」、「売上の停滞・減少」(各34.6%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(26.9%)、「人件費の増加」(23.1%)、「下請の確保難」、「材料価格の上昇」(各19.2%)の順となった。

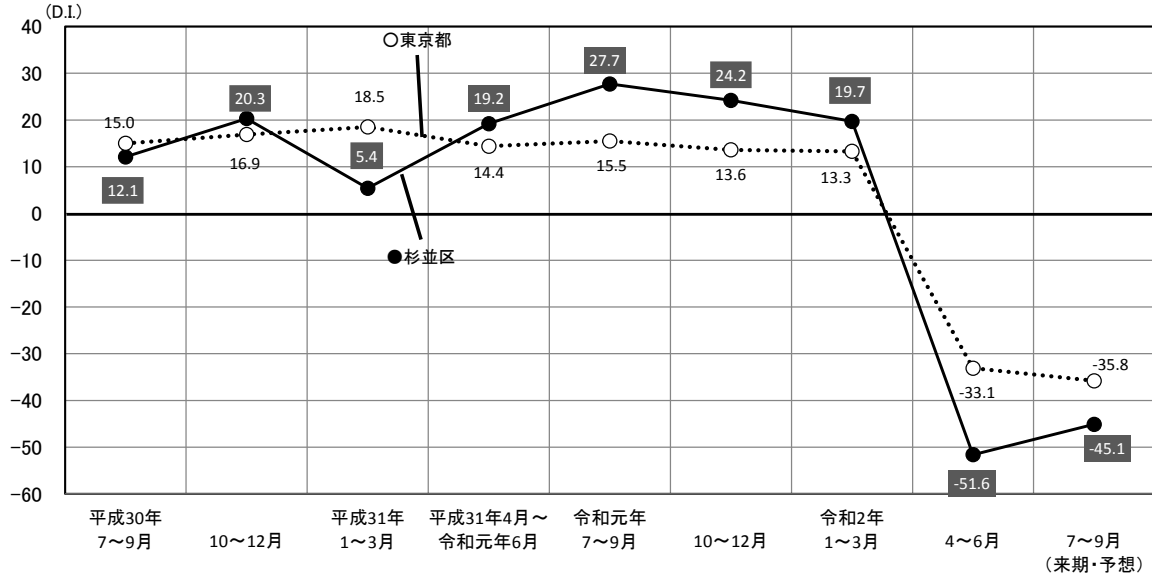
重点経営施策では、「経費を節減する」(42.3%)が今期も最多で、以下、「人材を確保する」、「販路を広げる」(各38.5%)、「技術力を高める」(19.2%)、「教育訓練を強化する」(15.4%)の順となった。

## 来期の見通し

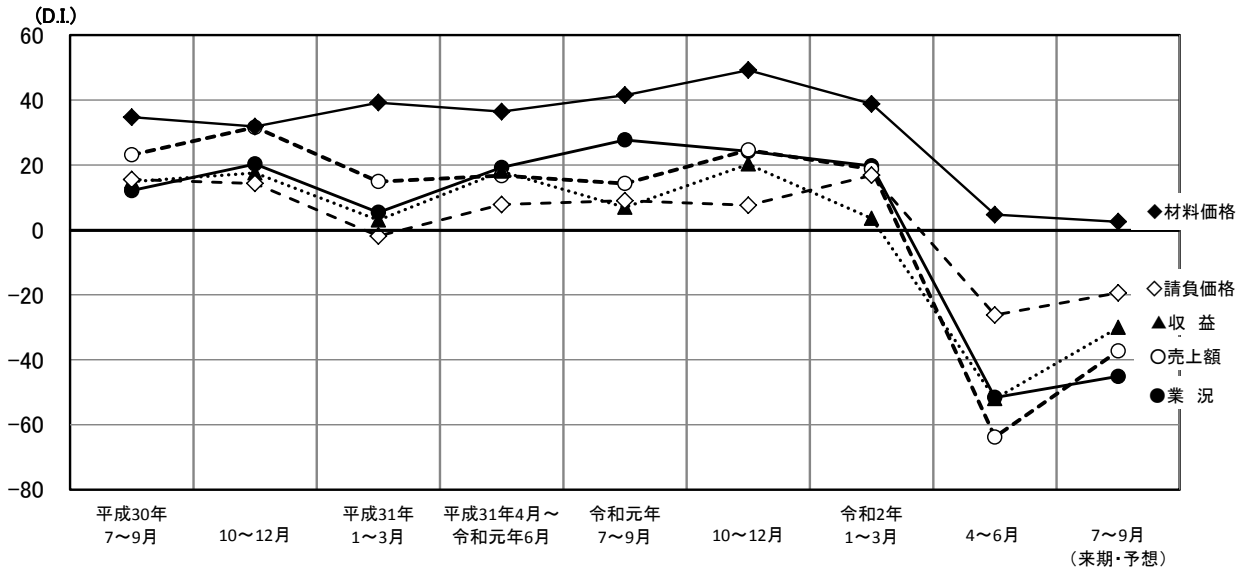
来期の見通しについて、業況 (△45.1予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (△37.3予想)、収益 (△30.1予想) はともに減少が極端に弱まると見込まれている。

価格面では、請負価格 (△19.4予想) は下降が大きく弱まり、材料価格 (2.5予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

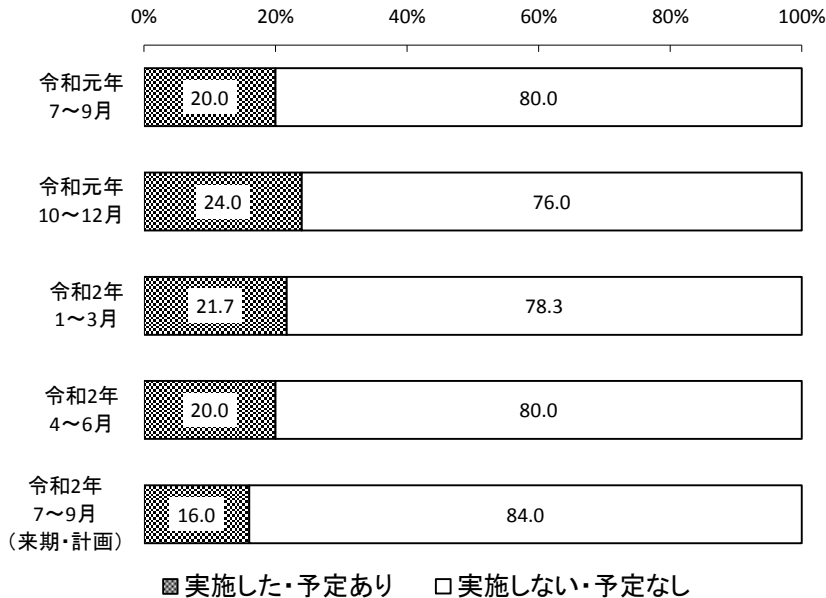
### 【建設業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

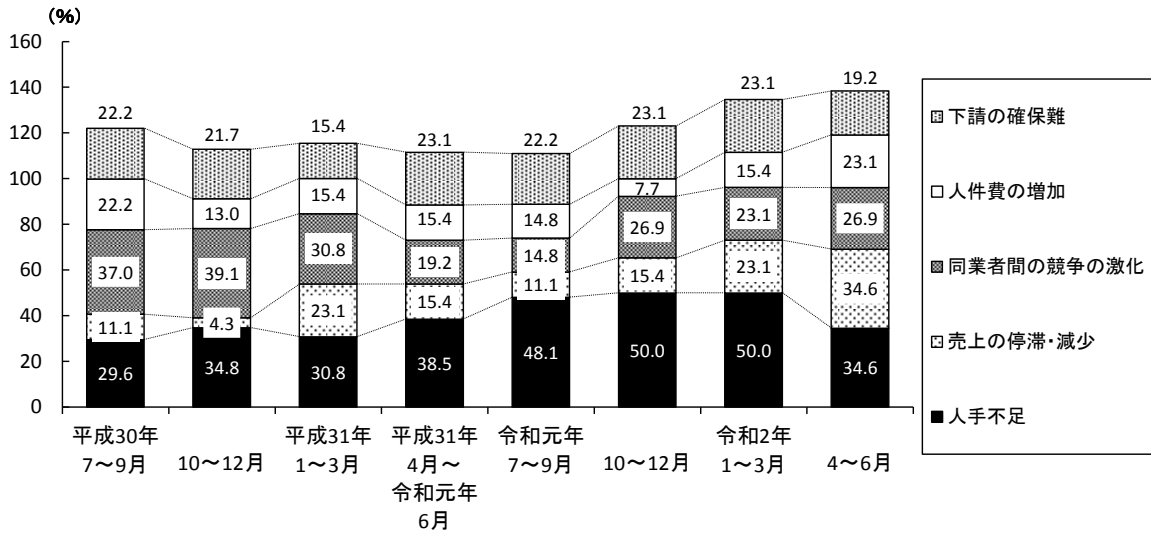


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

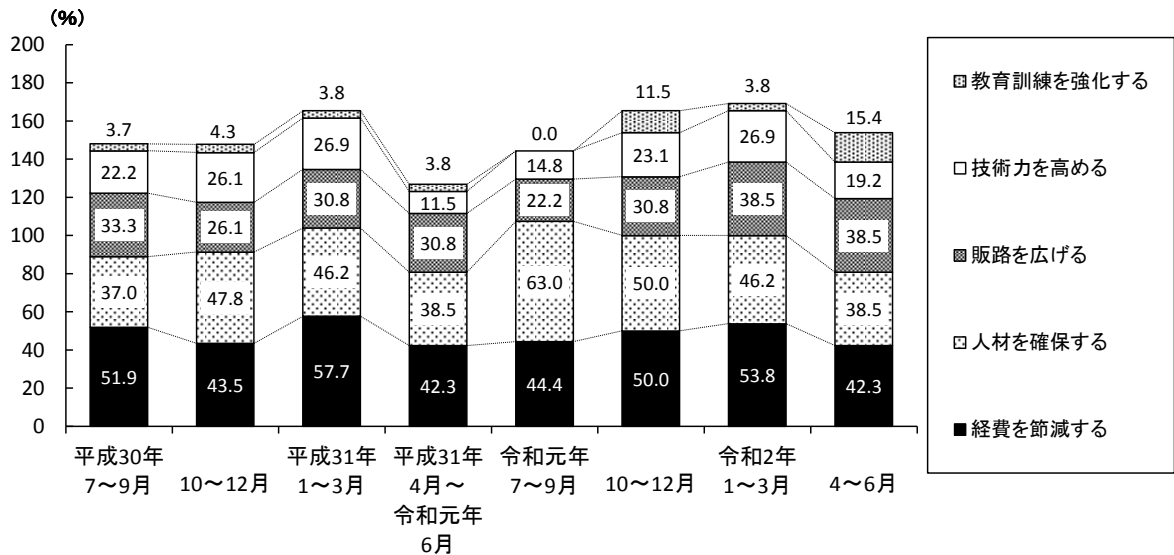


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
人手不足	48.1 %	人手不足	50.0 %	人手不足	50.0 %	人手不足	34.6 %
下請の確保難	22.2 %	材料価格の上昇	34.6 %	材料価格の上昇	30.8 %	売上の停滞・減少	26.9 %
天候の不順	18.5 %	同業者間の競争の激化	26.9 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	同業者間の競争の激化	26.9 %
大手企業との競争激化	14.8 %	下請の確保難	23.1 %	下請の確保難	23.1 %	人件費の増加	23.1 %
同業者間の競争の激化		売上停滞・減少 利幅の縮小	15.4 %	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少		19.2 %	
材料価格の上昇						下請の確保難	
人件費の増加						材料価格の上昇	

## 重点経営施策

(複数回答)

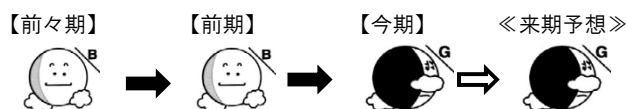


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
人材を確保する	63.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.8 %	経費を節減する	42.3 %
経費を節減する	44.4 %	人材を確保する	50.0 %	人材を確保する	46.2 %	人材を確保する	38.5 %
販路を広げる	22.2 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	38.5 %	販路を広げる	38.5 %
労働条件を改善する	18.5 %	技術力を高める	23.1 %	技術力を高める	26.9 %	技術力を高める	19.2 %
技術力を高める	14.8 %	情報力を強化する	15.4 %	労働条件を改善する	15.4 %	教育訓練を強化する	15.4 %



# 不動産業



## 業況

業況 (8.9→7.6→△43.1) は極端に悪化に転じた。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (△2.0→4.5→△36.0)、収益 (△7.9→5.2→△31.0) はともに増加から減少に転じた。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (2.5→11.3→△17.8)、仕入価格 (4.4→17.1→△8.9) はともに上昇から下降に転じた。  
また、在庫 (△22.8→△20.0→△17.6) は不足感がやや改善した。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (△3.9→△2.4→△2.4) は前期並となり、借入難易度 (5.8→13.4→26.7) は容易さが大きく増した。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(66.7%)が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各27.8%)、「商品物件の不足」(16.7%)、「代金回収の悪化」、「大手企業との競争の激化」、「人手不足」(各11.1%)の順となった。

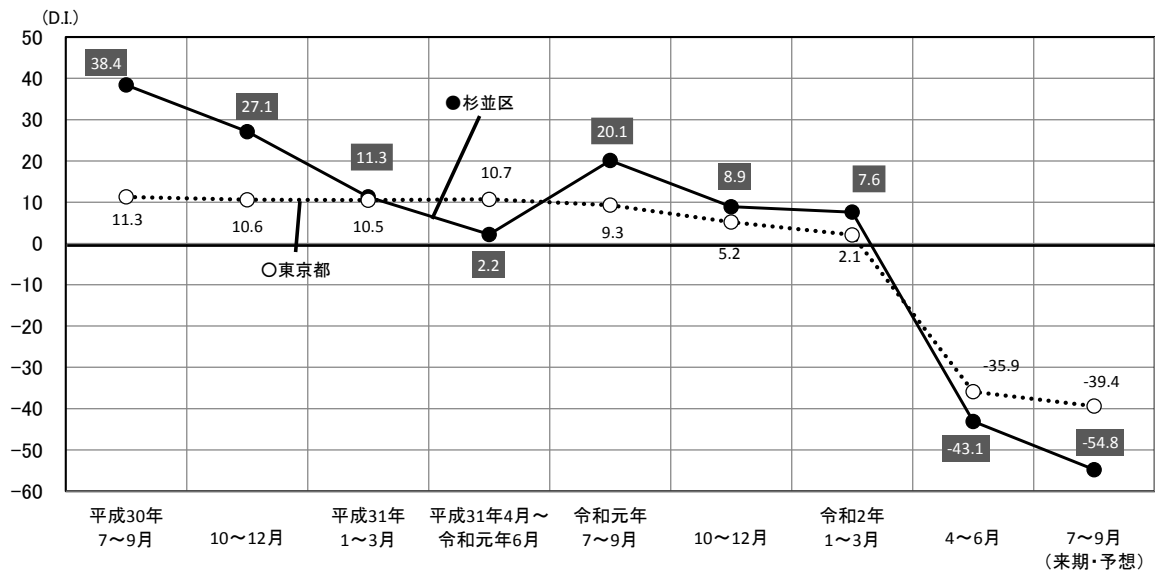
重点経営施策では、「情報力を強化する」、「宣伝・広告を強化する」(各50.0%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(44.4%)、「販路を広げる」(33.3%)、「人材を確保する」(22.2%)の順となった。

## 来期の見通し

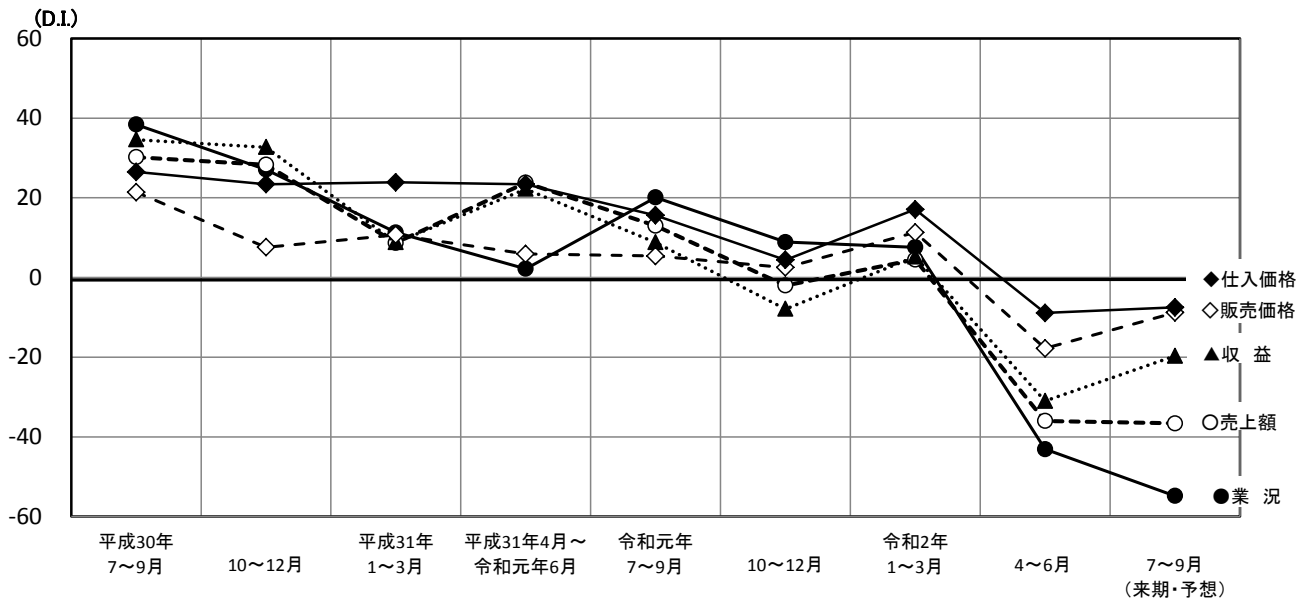
来期の見通しについて、業況 (△54.8予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 (△36.6予想) は今期同様で推移し、収益 (△19.7予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 (△8.8予想) は下降が大きく弱まり、仕入価格 (△7.5予想) は今期同様で推移する見通しである。

## 【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

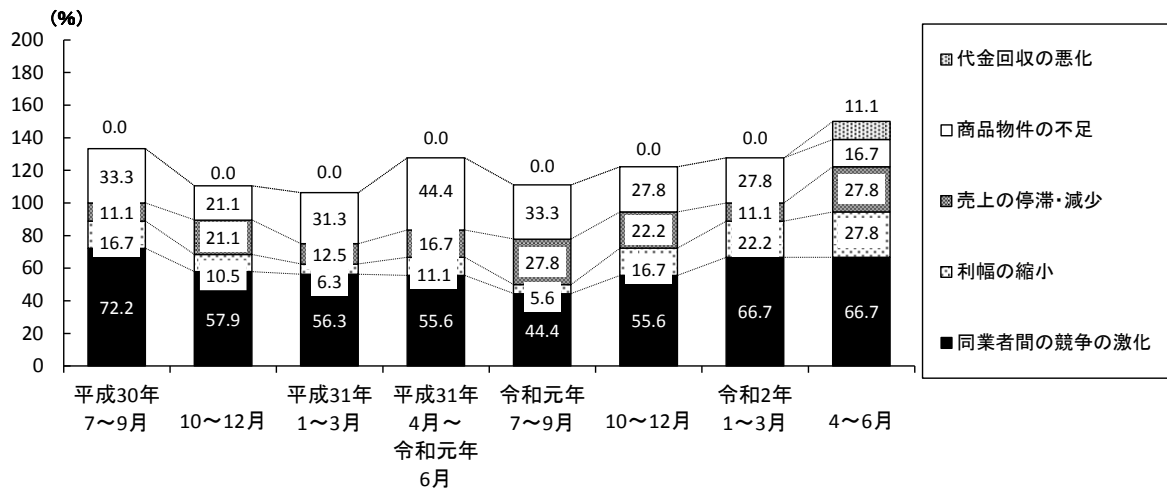


## 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

(複数回答)

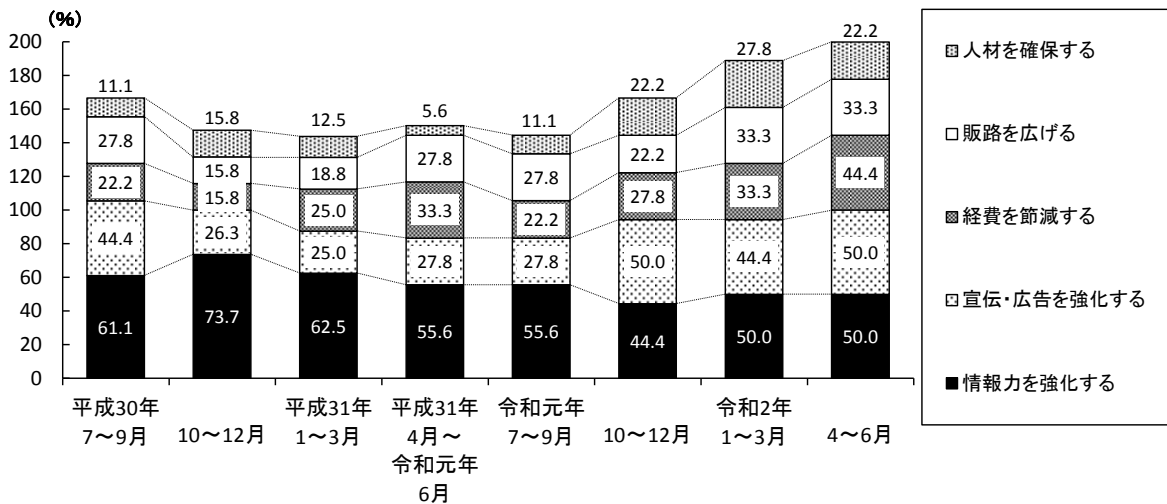


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
同業者間の競争の激化	44.4 %	同業者間の競争の激化	55.6 %	同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	66.7 %
商品物件の不足	33.3 %	商品物件の不足	27.8 %	商品物件の不足	27.8 %	利幅の縮小	27.8 %
商品物件の高騰		売上の停滞・減少	22.2 %	利幅の縮小	22.2 %	売上の停滞・減少	
売上の停滞・減少	27.8 %	人手不足		人手不足	16.7 %	商品物件の不足	16.7 %
人手不足	16.7 %	利幅の縮小 商品物件の高騰	16.7 %	人件費以外の経費の増加 売上の停滞・減少 商品物件の高騰 人件費の増加	11.1 %	代金回収の悪化 大手企業との競争の激化 人手不足	11.1 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月	
情報力を強化する	55.6 %	宣伝・広告を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %
販路を広げる	27.8 %	情報力を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	
宣伝・広告を強化する		経費を節減する	27.8 %	経費を節減する		経費を節減する	44.4 %
経費を節減する	22.2 %			販路を広げる	33.3 %	販路を広げる	33.3 %
提携先を見つける		販路を広げる	22.2 %	人材を確保する		人材を確保する	
人材を確保する	11.1 %	人材を確保する		人材を確保する	27.8 %	人材を確保する	22.2 %
不動産の有効活用を図る							

## 製造業

- ・昭和 35 年設立。コンクリート二次製品の製造販売業を営んでいる。主に建材店へ建造物に必要なコンクリート二次製品の製造販売を行っている。新型コロナウイルス感染症による影響で、取引先の休業や工事の延期、キャンセルが続いて売上高が減少している。

(コンクリート二次製品製造・販売)

## 卸売業

- ・材木などの建材を工務店に販売している。近年、住宅やオフィスの建設需要が高まり、順調に経営してきた。ところが、新型コロナウイルスの影響で、トイレ等の建材の流通が止まり、仕入れが出来なくなって売上が減少した。加えて、工事の延期も頻発し、売上の減少に見舞われている。

(建材卸売業)

- ・杉並区でチップソー、セラミック砥石などの卸売業を営んでいる。得意先である金物店、包丁専門店が今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時閉店あるいは来店客の大幅な減少となり、直近の売上が減少している。

(金物卸売業)

## 小売業

- ・アパレルの小売業を営んでいる。展示会等のイベントが中止になり、売上高が減少傾向にある。今後もいつ開催できるか目途が立たない。

(アパレル小売業)

- ・平成 11 年より杉並区内にて写真店を営んでいる。新型コロナウイルスにより小中学校での卒業アルバム制作等、主要販路における受注がキャンセルになるなどの影響が出ており、売上が減少している。今後も当面は売上回復の見通しが立っていない。

(写真店)

## サービス業

- ・平成 9 年より、荻窪でエステサロンを営んでいる。顧客は中高年女性で固定客も多い。通常は 10 回券や 20 回券のクーポン券を販売してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、キャンセルが相次ぎ、クーポン券のキャンセルが発生するなど、売上が激減した。緊急事態宣言が発出されてからは休業し、5 月 7 日までは店を閉める予定である。売上が見込めないため、融資を申込みことにした。

(エステサロン)

- ・国内のプラスチック製ペレット等を中国・台湾・香港の工場に対して輸出を行っている。販売先である海外取引先の工場が稼働していないため、円滑に輸出販売ができず、売上が減少する見通しである。

(プラスチックペレット輸出業)

## 建設業

- ・建設業を営み、リフォーム、塗装、屋根葺き替え等が主な業務内容になっている。ゴルフ場や病院の工事を受注していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、工事が中断し、完工物件が無く売上が立たない状態になってしまった。新型コロナウイルスが収束すればすでに受注している工事が再開して、売上が回復する見込み。

(建築工事業)

## 不動産業

- ・西荻北で不動産業を 8 年以上営んでいる。大手ハウスメーカーよりお客様をご紹介頂き、土地の斡旋をしている。2 月以降から新型コロナウイルスの影響によるハウスメーカーの営業自粛に伴い、打合せ・現地紹介がキャンセルとなった。例年、2~3 月はハウスメーカーの年度末決算のため多くの紹介があるが、住宅展示場の集客が大幅に減少し、紹介数が減少したため、売上が下がっている。

(不動産仲介業)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2020年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,958社	5,619社	9,577社	98.9%
うち大企業	997社	904社	1,901社	98.0%
中堅企業	1,028社	1,654社	2,682社	98.8%
中小企業	1,933社	3,061社	4,994社	99.2%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

	2019年度			2020年度		
		上期	下期		上期	下期
円/ドル	2020年3月調査	108.67	108.90	108.45	107.98	107.95
	2020年6月調査	108.73	108.88	108.59	107.87	107.88
円/ユーロ	2020年3月調査	121.78	122.25	121.30	120.29	120.29
	2020年6月調査	121.65	122.17	121.13	119.74	119.74

## [業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2020年3月調査		2020年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	-8	-11	-34	-26	-27	7
非製造業	8	-1	-17	-25	-14	3
全産業	0	-6	-26	-26	-21	5
<b>中堅企業</b>						
製造業	-8	-20	-36	-28	-41	-5
非製造業	0	-14	-27	-27	-29	-2
全産業	-3	-16	-30	-27	-33	-3
<b>中小企業</b>						
製造業	-15	-29	-45	-30	-47	-2
非製造業	-1	-19	-26	-25	-33	-7
全産業	-7	-23	-33	-26	-38	-5
<b>全規模合計</b>						
製造業	-12	-22	-39	-27	-40	-1
非製造業	1	-14	-25	-26	-28	-3
全産業	-4	-18	-31	-27	-34	-3

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

	2019年度		2020年度		
	(計画)	修正率	(計画)	修正率	
大企業	製造業	-3.2	-1.3	-2.6	-4.5
	国内	-1.9	-1.0	-1.9	-3.4
	輸出	-5.9	-1.8	-4.2	-6.7
中堅企業	非製造業	-2.5	-1.2	-1.4	-3.2
	全産業	-2.8	-1.3	-1.9	-3.7
	製造業	-1.2	-0.3	-4.6	-5.4
中小企業	非製造業	1.9	0.0	-3.9	-4.3
	全産業	1.1	-0.1	-4.1	-4.6
	製造業	-2.7	0.1	-7.8	-7.4
全規模合計	非製造業	0.3	0.1	-7.5	-6.0
	全産業	-0.4	0.1	-7.6	-6.3
	製造業	-2.8	-0.9	-3.9	-5.1
	非製造業	-0.6	-0.5	-3.9	-4.3
	全産業	-1.4	-0.6	-3.9	-4.6

(注) 修正率は、前回調査との対比。

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2020年3月調査		2020年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-27	-32	-45	-18	-46	-1
	うち素材業種	-33	-36	-50	-17	-49	1
	加工業種	-22	-27	-42	-20	-43	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	非製造業	-17	-22	-29	-12	-32	-3
	製造業	-22	-26	-42	-20	-40	2
	うち素材業種	-27	-32	-48	-21	-47	1
	加工業種	-18	-21	-37	-19	-37	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	18		28	10		
	うち素材業種	22		32	10		
	加工業種	16		25	9		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	20		33	13		
	うち素材業種	27		38	11		
	加工業種	16		29	13		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-5	-8	-8	-3	-11	-3
	うち素材業種	-4	-5	-8	-4	-8	0
	加工業種	-6	-10	-9	-3	-13	-4
	非製造業	-1	-4	-8	-7	-9	-1
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	19	22	12	-7	17	5
	うち素材業種	15	19	7	-8	15	8
	加工業種	22	25	14	-8	19	5
	非製造業	17	21	9	-8	15	6

# 杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

## [倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		平成31年4月～ 令和元年6月	令和2年 1～3月	令和2年 4～6月	
				前期比	前年同期比
杉並区	件数	14	4	10	150.0%
	負債総額	970	321	2,606	711.8%
東京都全体	件数	384	390	267	-31.5%
	負債総額	83,164	62,468	78,727	26.0%

## [業種別倒産概況]

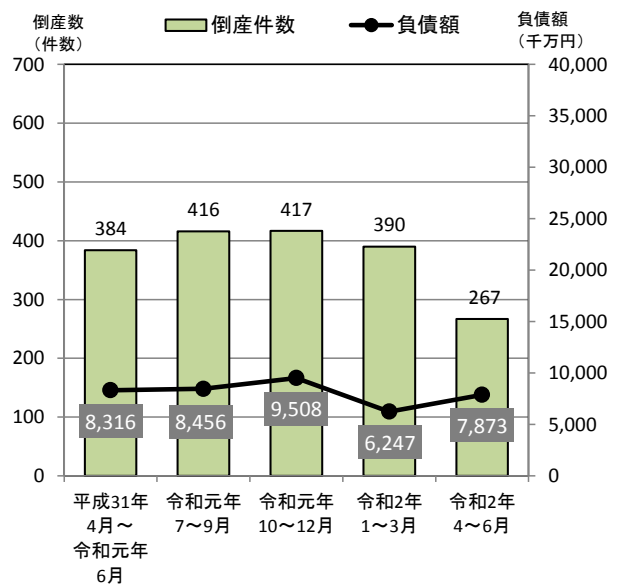
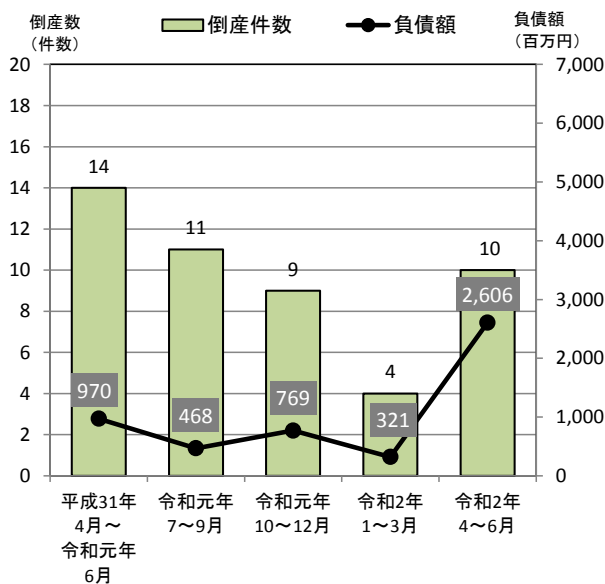
(単位:件) (対比率は伸び率)

		平成31年4月～ 令和元年6月	令和2年 1～3月	令和2年 4～6月	
				前期比	前年同期比
杉並区	製造業	0	0	0	-
	卸売業	1	0	3	-
	小売業	6	0	3	-
	サービス業	2	1	0	-100.0%
	建設業	4	0	0	-
	不動産業	0	0	2	-
	情報通信業・運輸業	1	2	0	-100.0%
	宿泊業,飲食サービス業	0	1	0	-100.0%
	その他	0	0	2	-
	合計	14	4	10	150.0%
東京都全体	製造業	37	24	20	-16.7%
	卸売業	62	78	57	-26.9%
	小売業	50	45	25	-44.4%
	サービス業	84	86	52	-39.5%
	建設業	43	39	24	-38.5%
	不動産業	16	15	17	13.3%
	情報通信業・運輸業	48	46	27	-41.3%
	宿泊業,飲食サービス業	25	39	30	-23.1%
	その他	19	18	15	-16.7%
	合計	384	390	267	-31.5%

## [倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



## 特別調査「新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について」（令和2年6月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 影響について	「営業活動の自粛」51.5% 「国内消費の不振」43.3%
		「展示会、イベント、商談会等の中止・延期」17.2% 「取引先の閉鎖等の混乱」14.2%
	② 対応策について	「生産量・営業時間の縮小」68.4% 「パートなど非正規社員の勤務時間削減」18.0%
		「給与やボーナス、手当の削減」10.5% 「取引条件の見直し」7.5%
	③ 今期（4～6月）の売上の変化（例年の4～6月比）について	『売上が減少した』66.7% 「ほぼ変化なし（10%未満の増減）」27.3%
		『売上が増加した』6.0%
	④ 資金繰り支援制度及び政府による支援策の利用状況	
		資金繰り支援制度
		『利用意向がある』76.9% 「今後も利用するつもりはない」21.6%
		政府による支援策
		『利用意向がある』79.9% 「今後も利用するつもりはない」18.7%
	⑤ コロナ影響前の現預金の保有程度と2020年中の資金繰り	
		現預金の保有程度
		「売上の1～3カ月分」45.5% 「売上の2週間分～1か月分」28.4%
		「ほとんど保有していない」3.0%
	2020年中の資金繰り	
	『不安がある』68.7% 『不安はない』30.6%	

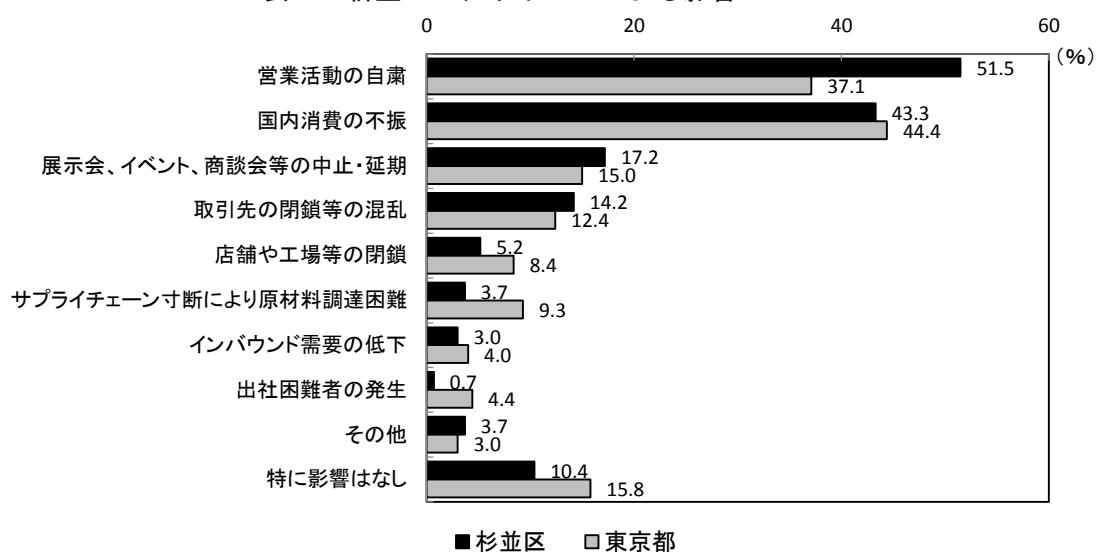
### 問1. 影響について

杉並区内の中小企業を対象に、新型コロナウイルスの影響及びその内容について調査したところ、影響を受けた内容として「営業活動の自粛」が51.5%と最も多く、次いで「国内消費の不振」43.3%、「展示会、イベント、商談会等の中止・延期」17.2%、「取引先の閉鎖等の混乱」14.2%となった。一方、「特に影響はなし」は10.4%であった。

業種別にみると、卸売業以外の5業種で「営業活動の自粛」が4割を超えて最多となり、特に小売業では6割半ば、製造業、サービス業では5割半ばを占めた。卸売業では「国内消費の不振」（57.1%）が最多となった。

なお、東京都と比較すると、「営業活動の自粛」は、東京都（37.1%）より杉並区が14.4ポイント高く、「特に影響はなし」は、東京都（15.8%）より杉並区が5.4ポイント低くなっている。

表1 新型コロナウイルスによる影響について



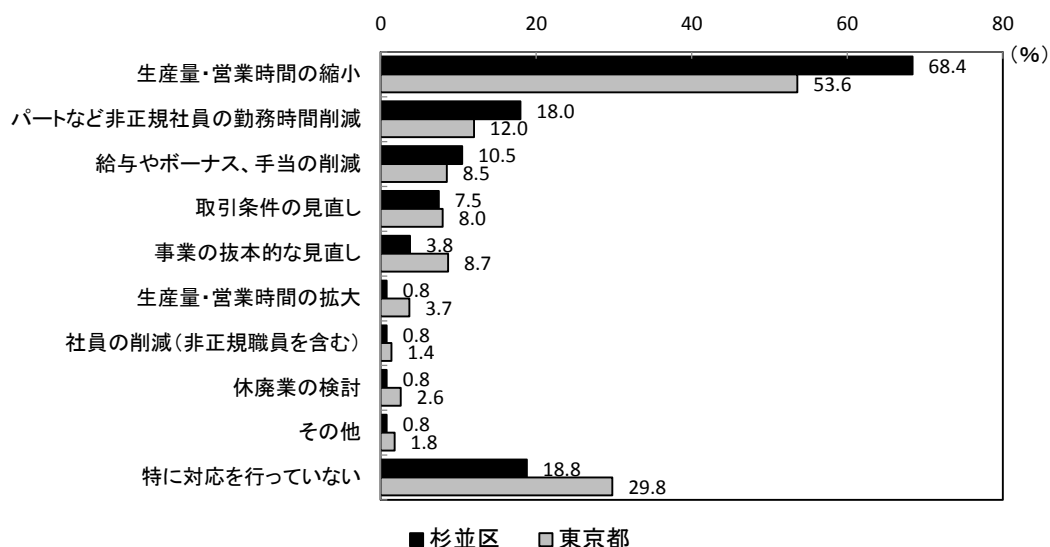
## 問2. 対応策について

新型コロナウイルス感染拡大を受けた対応策については、「生産量・営業時間の縮小」を挙げる企業が68.4%と最も多く、次いで「パートなど非正規社員の勤務時間削減」18.0%、「給与やボーナス、手当の削減」10.5%となった。一方で「特に対応を行っていない」が18.8%と全体の2割弱を占めた。

業種別にみると、全ての業種で「生産量・営業時間の縮小」が5割を超えて最多となり、特に小売業では8割半ば、製造業では8割強となった。「パートなど非正規社員の勤務時間削減」は製造業で3割半ば、サービス業で2割半ばと比較的高い割合となった。「特に対応を行っていない」はサービス業、建設業で2割を超え、他の業種に比べて高い傾向が見られた。

なお、東京都と比較すると、「生産量・営業時間の縮小」は、東京都(53.6%)より杉並区が14.8ポイント高く、「特に対応を行っていない」は、東京都(29.8%)より杉並区が11.0ポイント低くなっている。

表2 新型コロナウイルスによる対応について



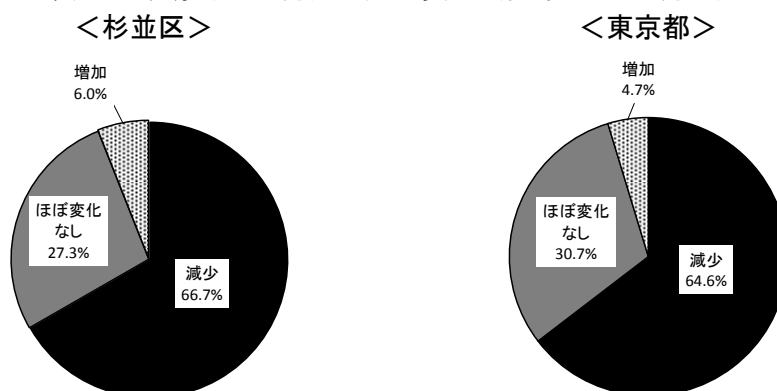
## 問3. 今期(4~6月)の売上変化(例年の4~6月比)について

新型コロナウイルスの影響がなかった場合(例年の4~6月)と比較した今期(4~6月)の売上について、全体の66.7%が『売上が減少した』と回答した。その内訳は「10%以上30%未満の減少」が28.8%、「30%以上50%未満の減少」が23.5%、「50%以上70%未満の減少」が12.1%、「70%以上90%未満の減少」2.3%であった。半面、『売上が増加した』との回答が6.0%の企業から挙げられ、「10%以上30%未満の増加」が4.5%、「30%以上の増加」が1.5%であった。また、「ほぼ変化なし(10%未満の増減)」が27.3%と3割弱を占めた。

業種別にみると、全ての業種で『売上が減少した』が6割を超えており、特に製造業、卸売業では7割強を占めた。「ほぼ変化なし(10%未満の増減)」はサービス業で3割半ばと他の業種に比べて高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、『売上が減少した』は、東京都(64.6%)より杉並区が2.1ポイント高くなっている。

表3 今期(4~6月)の売上変化(例年の4~6月比)





問4. 資金繰り支援制度及び政府による支援策の利用状況

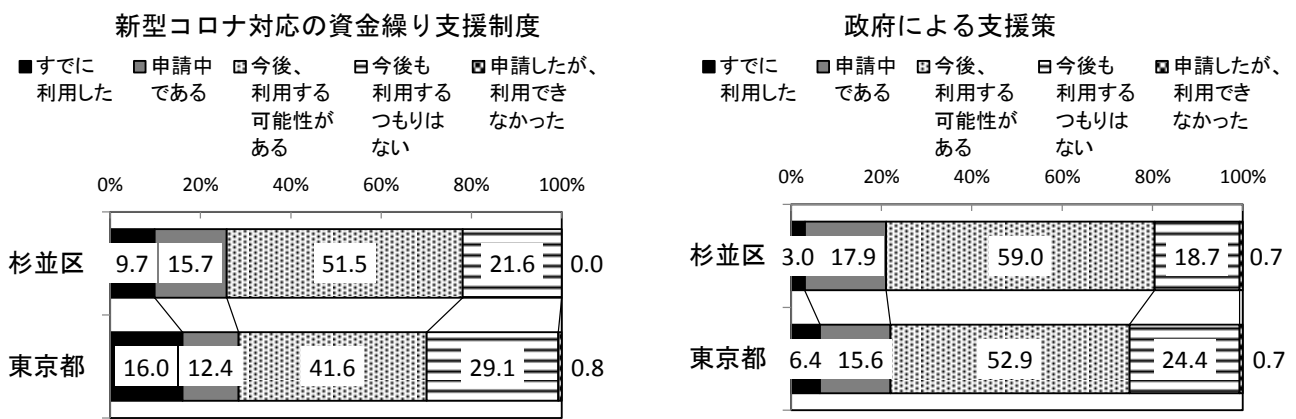
新型コロナ対応の資金繰り支援制度の利用状況について、「すでに利用した」(9.7%)、「申請中である」(15.7%)、「今後、利用する可能性がある」(51.5%)をまとめた『利用意向がある』企業の回答が全体の76.9%を占めた。一方で、「今後も利用するつもりはない」は21.6%であった。

業種別にみると、『利用意向がある』企業は製造業で約9割、建設業で8割半ばと、特に高い割合を占めた。なお、東京都と比較すると、『利用意向がある』企業は、東京都(70.0%)より6.9ポイント高くなっている。

更に、政府による支援策の利用状況については、「すでに利用した」(3.0%)、「申請中である」(17.9%)、「今後、利用する可能性がある」(59.0%)をまとめた『利用意向がある』企業の回答が79.9%となった。反対に、「今後も利用するつもりはない」は18.7%であり、「申請したが、利用できなかった」が0.7%であった。

業種別にみると、『利用意向がある』企業は製造業、卸売業、建設業で8割超と、他の業種に比べて高い。なお、東京都と比較すると、『利用意向がある』企業は、東京都(74.9%)より5.0ポイント高くなっている。

表4 資金繰り支援制度及び政府による支援策の利用状況



問5. コロナ影響前の現預金の保有程度と2020年中の資金繰り

新型コロナウイルスの影響が出る以前の、現預金の保有が最も少ない時期における現預金の保有程度については、「売上の1~3か月分」との回答が45.5%と最も多かった。次いで「売上の2週間分~1か月分」(28.4%)、「売上の3か月以上」(14.9%)と続き、「ほとんど保有していない」との回答が3.0%であった。

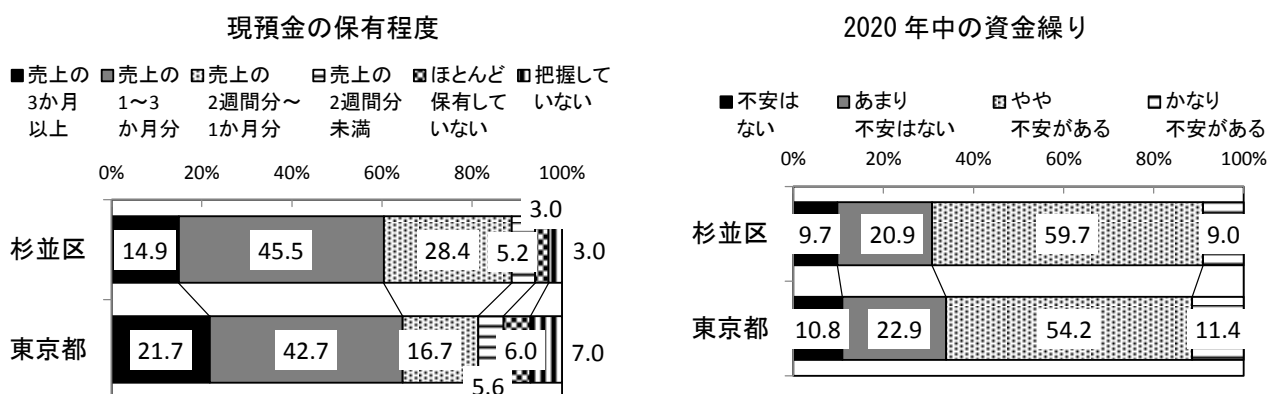
業種別にみると、小売業では「売上の2週間分~1か月分」、不動産業では「売上の3か月以上」が最多となり、それ以外の業種では「売上の1~3か月分」が最多であった。

なお、東京都と比較すると、「売上の2週間分~1か月分」は東京都(16.7%)より11.7ポイント高く、「売上の3か月以上」は東京都(21.7%)より6.8ポイント低くなっている。

また、2020年中の資金繰りについては、『不安がある』との回答が全体の68.7%と過半数を占め、そのうち「やや不安がある」が59.7%、「かなり不安がある」が9.0%であった。反対に、「不安はない」「あまり不安がない」を合わせた『不安はない』との回答が30.6%となった。

業種別にみると、『不安がある』企業は、製造業、小売業で8割超と、他の業種に比べて高い傾向が見られる。なお、東京都と比較すると、『不安がある』企業は、東京都(65.6%)より3.1ポイント高くなっている。

表5 コロナ影響前の現預金の保有程度と2020年中の資金繰り



# 中小企業景況調査 比較表

(令和2年4月～6月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-91	-47
売上額		-80	-48
受注残		-80	-46
収益		-71	-47
販売価格		-19	-9
原材料価格		-7	3
原材料在庫		-9	0
資金繰り		-60	-29
雇用	残業時間	-36	-24
	人手	-27	-4
同期比	売上額	-91	-55
	収益	-82	-54
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	64	45
	② 原材料高	27	8
	③ 利幅の縮小	27	13
	④ 同業者間の競争の激化	18	20
	⑤ 大手企業との競争の激化	18	8
重点経営施策	① 販路を広げる	91	46
	② 経費を節減する	36	40
	③ 人材を確保する	18	10
	④ 提携先を見つける	18	5
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	9	3
借入の難易度		11	3

### [来期の景況見通し]

業況		-63	-47
売上額		-53	-44
受注残		-55	-41
収益		-47	-42
販売価格		-10	-11
原材料価格		3	2
原材料在庫		-8	-3
資金繰り		-51	-30
雇用	残業時間	-18	-21
	人手	-27	-5

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-70	-51
売上額		-51	-52
収益		-59	-52
販売価格		2	-10
仕入価格		32	3
在庫		7	7
資金繰り		-49	-31
雇用	残業時間	-29	-26
	人手	7	0
同期比	売上額	-64	-59
	収益	-64	-58
経営上の問題点	販売価格	-22	-10
	① 売上の停滞・減少	29	51
	② 利幅の縮小	21	16
	③ 同業者間の競争の激化	21	25
	④ 人手不足	21	7
重点経営施策	⑤ 大手企業・工場の縮小・撤退	14	1
	① 経費を節減する	57	42
	② 販路を広げる	50	52
	③ 情報力を強化する	29	17
	④ 教育訓練を強化する	14	3
⑤ 輸入品の取扱いを増やす	7	2	
借入の難易度		-33	1

### [来期の景況見通し]

業況		-70	-52
売上額		-60	-47
収益		-62	-47
販売価格		-5	-11
仕入価格		25	1
在庫		-2	3
資金繰り		-56	-29
雇用	残業時間	-21	-21
	人手	0	-1

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-59	-50	-	-70	-100	-76	-32	-44	-42	-57	
売上額	-59	-52	-	-73	-100	-78	-40	-43	-44	-60	
収益	-60	-51	-	-76	-88	-77	-40	-44	-44	-59	
販売価格	-16	-9	-	-7	-16	-13	-9	-3	-30	-17	
仕入価格	-21	1	-	10	-7	4	-32	4	-31	-4	
在庫	-9	0	-	10	-10	-3	-17	-2	-34	11	
資金繰り	-47	-33	-	-47	-78	-59	-20	-29	-47	-43	
雇用	残業時間	-12	-17	-	-23	-40	-33	9	-12	-17	-19
	人手	-9	-3	-	-10	0	5	-20	-5	-17	-2
同期比	売上額	-64	-57	-	-73	-100	-84	-36	-46	-50	-66
	収益	-61	-56	-	-83	-90	-82	-36	-46	-50	-66
	販売価格	-27	-10	-	-7	-30	-12	-27	-6	-33	-16
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	64	49	-	59	70	65	64	42	67	57
	② 大型店との競争の激化	33	20	-	21	20	7	46	25	17	19
	③ 同業者間の競争の激化	30	18	-	15	30	15	36	16	33	19
	④ 利幅の縮小	18	10	-	9	10	10	27	9	-	11
	⑤ 商店街の集客力の低下	12	12	-	9	10	14	9	13	17	15
重点 経営 施策	① 品揃えを改善する	42	26	-	32	20	18	46	27	50	32
	② 経費を節減する	36	37	-	44	60	43	18	35	17	32
	③ 売れ筋商品を取り扱う	21	14	-	29	-	10	36	16	17	16
	④ 商店街事業を活性化させる	18	12	-	6	10	12	18	13	33	19
	⑤ 宣伝・広告を強化する	18	20	-	15	-	22	9	17	33	24
借入の難易度	10	-6	-	-20	11	-12	11	-5	0	-11	

### [来期の景況見通し]

業況	-51	-49	-	-65	-89	-66	-21	-44	-26	-54	
売上額	-61	-43	-	-67	-100	-57	-37	-37	-26	-48	
収益	-55	-42	-	-67	-89	-55	-35	-38	-28	-47	
販売価格	-13	-9	-	-16	-18	-12	-6	-3	-15	-15	
仕入価格	-12	0	-	8	-10	2	-21	3	-13	-3	
在庫	-4	-2	-	5	-20	-6	1	-2	-20	8	
資金繰り	-40	-30	-	-46	-66	-46	-8	-26	-33	-42	
雇用	残業時間	-15	-14	-	-28	-30	-23	-9	-11	-17	-15
	人手	-3	-4	-	-14	0	-3	0	-4	-17	-1

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-50	-51	-46	-59	-64	-52
売上額		-54	-56	-56	-65	-64	-48
収益		-52	-54	-55	-63	-64	-48
料金価格		-9	-8	-8	-9	-13	-7
材料価格		-3	1	-6	-2	-13	1
資金繰り		-44	-34	-45	-42	-50	-28
雇用	残業時間	-25	-29	-17	-25	-17	-17
	人手	-9	-7	-8	-3	-33	-10
同期比	売上額	-59	-62	-58	-67	-67	-58
	収益	-59	-60	-58	-64	-67	-59
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	53	41	58	49	67	40
	② 同業者間の競争の激化	31	25	50	31	33	28
	③ 利幅の縮小	22	8	8	6	33	9
	④ 人手不足	16	11	-	6	50	14
	⑤ 人件費の増加	9	5	-	3	-	2
重点 経営 施策	① 経費を節減する	50	33	25	34	100	42
	② 販路を広げる	34	28	42	23	17	32
	③ 人材を確保する	22	12	-	6	50	7
	④ 宣伝・広告を強化する	19	16	33	27	-	12
	⑤ 技術力を強化する	16	9	33	10	17	6
借入の難易度		23	-1	14	-8	40	1

### [来期の景況見通し]

業況		-42	-47	-25	-49	-65	-49
売上額		-42	-46	-40	-46	-64	-39
収益		-46	-44	-40	-44	-65	-40
料金価格		-7	-8	0	-8	-17	-7
材料価格		1	0	3	-2	-13	2
資金繰り		-34	-33	-29	-36	-37	-26
雇用	残業時間	-27	-23	-18	-19	-17	-14
	人手	-10	-7	-9	-4	-33	-9

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	-52	-33	
売上額	-64	-37	
受注残	-60	-33	
施工高	-46	-30	
収益	-52	-35	
請負価格	-26	-9	
材料価格	5	12	
在庫	-19	-6	
資金繰り	-26	-22	
雇用	残業時間	-36	-22
	人手	-20	-18
同期比	売上額	-64	-43
	収益	-56	-43
経営上の問題点	① 人手不足	35	20
	② 売上の停滞・減少	35	34
	③ 同業者間の競争の激化	27	21
	④ 人件費の増加	23	7
	⑤ 下請の確保難	19	10
重点経営施策	① 経費を節減する	42	36
	② 人材を確保する	39	22
	③ 販路を広げる	39	32
	④ 技術力を高める	19	16
	⑤ 教育訓練を強化する	15	5
借入の難易度	8	8	

### [来期の景況見通し]

業況	-45	-36	
売上額	-37	-31	
受注残	-30	-29	
施工高	-33	-25	
収益	-30	-29	
請負価格	-19	-10	
材料価格	3	10	
在庫	-9	-5	
資金繰り	-15	-21	
雇用	残業時間	-21	-17
	人手	-25	-20

## 不動産業

### [今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	-43	-36	
売上額	-36	-37	
収益	-31	-34	
販売価格	-18	-14	
仕入価格	-9	-5	
在庫	-18	-9	
資金繰り	-2	-15	
雇用	残業時間	-33	-20
	人手	-18	-3
同期比	売上額	-33	-43
	収益	-28	-44
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	67	27
	② 利幅の縮小	28	15
	③ 売上の停滞・減少	28	30
	④ 商品物件の不足	17	18
	⑤ 代金回収の悪化	11	6
重点経営施策	① 情報力を強化する	50	32
	② 宣伝・広告を強化する	50	24
	③ 経費を節減する	44	29
	④ 販路を広げる	33	27
	⑤ 人材を確保する	22	7
借入の難易度	27	6	

### [来期の景況見通し]

業況	-55	-39	
売上額	-37	-34	
収益	-20	-33	
販売価格	-9	-18	
仕入価格	-8	-10	
在庫	-19	-10	
資金繰り	-6	-15	
雇用	残業時間	-17	-17
	人手	-18	-3

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和2年4月～6月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
業況	良い	7.1	14.3	6.7	15.4	18.2	14.3	25.0	10.0	9.1	25.0	27.3	9.1	9.1	20.0	-	9.1			9.1	
	普通	64.3	50.0	66.6	61.5	63.6	64.3	66.7	80.0	72.7	66.7	36.3	72.7	54.5	60.0	9.1	81.8			18.2	
	悪い	28.6	35.7	26.7	23.1	18.2	21.4	8.3	10.0	18.2	8.3	36.4	18.2	36.4	20.0	90.9	9.1			72.7	
	D・I	-21.5	-21.4	-20.0	-7.7	0.0	-7.1	16.7	0.0	-9.1	16.7	-9.1	-9.1	-27.3	0.0	-90.9	0.0			-63.6	
	修正値	-20.5	-30.0	-12.0	-11.3	-5.4	-1.0	6.3	2.8	-7.6	7.5	-1.9	-12.0	-31.3	3.6	-90.6	-2.8	-59.3			-62.5
	傾向値	-19.7		-20.4		-17.5		-11.0		-4.7		-1.7		-3.8		-20.7					
売上額	増加	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	9.1	25.0	16.7	27.3	9.1	18.2	30.0	-	18.2			9.1	
	変わらず	71.5	57.1	80.0	57.1	72.7	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	63.6	70.0	18.2	72.7			27.3	
	減少	21.4	28.6	13.3	28.6	9.1	20.0	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	18.2	-	81.8	9.1			63.6	
	D・I	-14.3	-14.3	-6.6	-14.3	9.1	-13.3	16.7	-9.1	8.3	8.4	9.1	-9.1	0.0	30.0	-81.8	9.1			-54.5	
	修正値	-15.1	-21.4	-4.6	-17.4	7.4	-9.7	12.0	-3.9	6.6	2.8	9.1	-11.2	-3.5	26.1	-80.2	10.9	-76.7			-53.3
	傾向値	-17.9		-16.0		-10.4		-2.7		4.1		8.8		9.7		-3.8					
受注残	増加	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	16.7	16.7	18.2	9.1	18.2	20.0	-	18.2			9.1	
	変わらず	71.5	71.4	73.3	64.3	63.6	80.0	66.7	63.6	66.6	75.0	63.6	72.7	72.7	80.0	18.2	72.7			27.3	
	減少	21.4	14.3	20.0	21.4	18.2	13.3	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	9.1	-	81.8	9.1			63.6	
	D・I	-14.3	0.0	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	16.7	0.0	0.0	8.4	0.0	-9.1	9.1	20.0	-81.8	9.1			-54.5	
	修正値	-17.0	-10.6	-11.7	-7.9	0.8	-6.0	12.4	8.6	-1.8	0.1	1.1	-7.4	3.6	16.2	-80.4	9.8	-84.0			-54.9
	傾向値	-9.0		-10.6		-9.6		-5.7		-0.9		2.5		5.3		-5.9					
収益	増加	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	25.0	16.7	18.2	9.1	9.1	20.0	-	18.2			9.1	
	変わらず	71.5	64.3	73.3	64.3	63.6	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	72.7	60.0	27.3	63.6			36.4	
	減少	21.4	21.4	20.0	21.4	18.2	20.0	8.3	9.1	16.7	8.3	27.3	18.2	18.2	20.0	72.7	18.2			54.5	
	D・I	-14.3	-7.1	-13.3	-7.1	0.0	-13.3	16.7	9.1	8.3	8.4	-9.1	-9.1	-9.1	0.0	-72.7	0.0			-45.4	
	修正値	-13.3	-13.7	-10.4	-8.7	-7.2	-9.9	11.5	9.9	9.5	2.4	-5.9	-7.5	-15.9	1.9	-71.2	-4.6	-55.3			-46.9
	傾向値	-14.3		-13.3		-11.4		-6.6		0.1		3.5		2.8		-9.5					
価格動向	販売価格	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	25.0	9.1	8.3	16.7	9.1	9.1	0.0	0.0	-18.2	9.1			-9.1	
	修正値	-10.2	-8.6	-0.5	-7.9	1.1	-5.9	19.6	11.7	4.4	16.0	12.4	8.6	0.6	0.0	-19.1	6.9	-19.7		-9.7	
	傾向値	-8.0		-8.9		-7.1		-0.4		6.4		9.5		10.6		5.2					
	原材料価格	0.0	14.3	0.0	0.0	27.3	6.7	25.0	27.3	33.3	16.7	18.2	18.2	18.2	10.0	-9.1	18.2			0.0	
	修正値	6.6	17.2	1.4	2.5	26.0	8.2	23.6	25.5	38.9	19.7	21.5	22.2	18.1	13.4	-6.9	17.1	-25.0		2.7	
	傾向値	9.8		7.2		7.0		11.7		17.2		23.7		24.8		19.4					
在庫金繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	0.0			-9.1	
	修正値	2.2	1.6	1.4	-0.4	0.0	-0.6	-0.5	0.4	1.7	1.9	1.3	0.0	-0.3	-1.2	-9.3	0.8	-9.0		-7.6	
	資金繰り	-28.6	-28.6	-26.7	-28.6	-9.1	-26.7	-8.4	-9.1	-8.4	-8.4	-18.2	-9.1	-18.2	-20.0	-63.6	-9.1			-54.5	
修正値	-27.7	-26.6	-28.4	-27.8	-12.8	-28.2	-4.0	-10.5	-6.6	-6.1	-17.1	-7.6	-22.1	-18.9	-59.7	-13.7	-37.6			-51.3	
前年同期比	売上額	-21.5		-13.3		9.1		16.7		8.3		9.1		0.0		-90.9					
	収益	-21.5		-13.3		0.0		8.4		8.3		0.0		-9.1		-81.8					
雇用	残業時間	-7.1	-14.3	-6.7	-7.1	9.1	-13.3	0.0	0.0	25.0	0.0	-9.1	27.3	-9.1	10.0	-36.4	-9.1			-18.2	
	人手	0.0	-7.1	0.0	-7.2	0.0	0.0	-16.7	0.0	-58.3	0.0	-18.2	-45.5	-27.3	-20.0	-27.3	-27.3			-27.3	
借入金	借入をした (%)	35.7	28.6	26.7	28.6	36.4	26.7	33.3	36.4	41.7	33.3	27.3	33.3	36.4	30.0	27.3	27.3			63.6	
	借入をしない (%)	64.3	71.4	73.3	71.4	63.6	73.3	66.7	63.6	58.3	66.7	72.7	66.7	63.6	70.0	72.7	72.7			36.4	
	借入難易度	-9.1		-18.2		0.0		-9.1		0.0		-20.0		0.0		11.1					
有効回答事業所数		14		15		11		12		12		11		11		11					

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期		
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	-8.3	0.0	0.0	-9.1	0.0	-10.0	-9.1	0.0	-9.1	
	実施した	14.3	14.3	20.0	7.7	10.0	7.1	16.7	10.0	8.3	16.7	18.2	9.1	18.2	12.5	18.2	20.0	18.2	
	事業用地・建物	50.0	50.0	66.7	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	機械・設備の新・増設	50.0	50.0	33.3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	50.0	-	50.0	50.0	-	50.0
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	85.7	85.7	80.0	92.3	90.0	92.9	83.3	90.0	91.7	83.3	81.8	90.9	81.8	87.5	81.8	80.0	81.8	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	42.9		46.7		36.4		41.7		58.3		63.6		45.5		63.6			
	人手不足	7.1		6.7		-		-		33.3		27.3		27.3		-			
	大手企業との競争の激化	14.3		6.7		18.2		-		-		9.1		18.2		18.2			
	同業者間の競争の激化	42.9		33.3		36.4		33.3		8.3		9.1		27.3		18.2			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	輸入製品との競争の激化	7.1		6.7		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	7.1		6.7		9.1		8.3		16.7		-		-		-			
	利幅の縮小	35.7		33.3		36.4		41.7		33.3		45.5		27.3		27.3			
	原材料高	14.3		20.0		18.2		16.7		16.7		27.3		27.3		27.3			
	販売納入先からの値下げ要請	7.1		6.7		18.2		8.3		8.3		9.1		9.1		9.1			
	仕入先からの値上げ要請	-		-		-		8.3		8.3		-		-		-			
	人件費の増加	-		6.7		-		-		8.3		9.1		-		-			
	人件費以外の経費増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械の狭小・老朽化	14.3		13.3		18.2		16.7		16.7		9.1		9.1		9.1			
	生産能力の不足	-		-		-		-		-		-		-		-			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		6.7		-		-		-		9.1		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		9.1		8.3		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
為替レートの変動	-		-		-		-		-		-		9.1		-				
その他	-		-		-		-		-		-		9.1		18.2				
問題なし	7.1		6.7		-		-		-		-		-		-				
重点経営施策(%)	販路を広げる	64.3		60.0		72.7		58.3		50.0		90.9		90.9		90.9			
	経費を削減する	42.9		33.3		45.5		25.0		33.3		36.4		36.4		36.4			
	情報力を強化する	-		-		-		-		-		9.1		9.1		-			
	新製品・技術を開発する	21.4		20.0		36.4		41.7		16.7		18.2		9.1		9.1			
	不採算部門を整理・縮小する	-		-		-		8.3		-		-		-		-			
	提携先を見つける	14.3		20.0		27.3		25.0		25.0		18.2		18.2		18.2			
	機械化を推進する	-		-		-		8.3		8.3		-		-		-			
	人材を確保する	7.1		6.7		-		-		41.7		27.3		36.4		18.2			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	7.1		-		-		-		-		9.1		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	7.1		6.7		18.2		16.7		8.3		9.1		9.1		9.1			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		9.1		9.1				
特になし	21.4		26.7		-		-		-		-		-		-				
有効回答事業所数	14		15		11		12		12		11		11		11				

卸売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期	
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期					
業況	良い	-	-	6.3	-	-	-	6.3	-	6.3	-	6.7	6.7	6.7	-	-	-	-	-	-	
	普通	75.0	75.0	62.4	73.3	68.7	62.5	68.7	68.7	62.4	68.7	53.3	60.0	60.0	53.3	28.6	46.7			28.6	
	悪い	25.0	25.0	31.3	26.7	31.3	37.5	25.0	31.3	31.3	31.3	40.0	33.3	33.3	46.7	71.4	53.3			71.4	
	D・I	-25.0	-25.0	-25.0	-26.7	-31.3	-37.5	-18.7	-31.3	-25.0	-31.3	-33.3	-26.6	-26.6	-46.7	-71.4	-53.3			-71.4	
	修正値	<b>-23.3</b>	<b>-21.5</b>	<b>-23.3</b>	<b>-25.6</b>	<b>-31.8</b>	<b>-31.7</b>	<b>-16.7</b>	<b>-32.4</b>	<b>-20.8</b>	<b>-29.5</b>	<b>-31.9</b>	<b>-27.8</b>	<b>-25.5</b>	<b>-42.5</b>	<b>-70.1</b>	<b>-51.4</b>	<b>-44.6</b>		<b>-70.0</b>	
	傾向値	-25.3		-26.4		-27.4		-26.6		-25.0		-26.0		-26.5		-32.5					
売上額	増加	18.8	6.3	12.5	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	13.3	12.5	13.3	13.3	14.3	6.7			7.1	
	変らず	62.4	68.7	50.0	93.7	68.7	81.2	62.5	81.2	68.7	75.0	46.7	62.5	53.4	53.4	21.4	53.3			21.4	
	減少	18.8	25.0	37.5	6.3	25.0	18.8	25.0	12.5	25.0	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	64.3	40.0			71.5	
	D・I	0.0	-18.7	-25.0	-6.3	-18.7	-18.8	-12.5	-6.2	-18.7	-25.0	-26.7	-12.5	-20.0	-20.0	-50.0	-33.3			-64.4	
	修正値	<b>-3.5</b>	<b>-21.4</b>	<b>-18.7</b>	<b>-1.8</b>	<b>-18.2</b>	<b>-16.4</b>	<b>-12.4</b>	<b>-2.4</b>	<b>-19.7</b>	<b>-23.5</b>	<b>-21.9</b>	<b>-14.4</b>	<b>-17.4</b>	<b>-18.5</b>	<b>-51.4</b>	<b>-32.8</b>	<b>-34.0</b>		<b>-60.1</b>	
	傾向値	-18.2		-16.9		-15.6		-14.8		-16.4		-18.9		-19.3		-24.2					
収益	増加	12.5	6.3	6.3	-	-	-	-	6.3	-	-	6.7	-	13.3	6.7	7.1	6.7			7.1	
	変らず	62.5	68.7	62.4	93.7	75.0	81.2	81.2	81.2	68.7	75.0	53.3	75.0	53.4	60.0	28.6	53.3			21.4	
	減少	25.0	25.0	31.3	6.3	25.0	18.8	18.8	12.5	31.3	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	64.3	40.0			71.5	
	D・I	-12.5	-18.7	-25.0	-6.3	-25.0	-18.8	-18.8	-6.2	-31.3	-25.0	-33.3	-25.0	-20.0	-26.6	-57.2	-33.3			-64.4	
	修正値	<b>-12.9</b>	<b>-19.8</b>	<b>-17.0</b>	<b>-4.9</b>	<b>-20.2</b>	<b>-11.7</b>	<b>-21.0</b>	<b>-6.9</b>	<b>-31.0</b>	<b>-25.6</b>	<b>-29.0</b>	<b>-25.4</b>	<b>-15.9</b>	<b>-22.2</b>	<b>-58.7</b>	<b>-34.2</b>	<b>-42.8</b>		<b>-61.6</b>	
	傾向値	-21.3		-20.9		-20.3		-20.3		-22.7		-26.1		-26.5		-30.7					
価格動向	販売価格	-6.2	0.0	-6.2	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-6.3	0.0	-12.5	-13.3	0.0	-6.6	-13.3	0.0	-6.6			-7.2	
	修正値	<b>-0.8</b>	<b>-2.6</b>	<b>-7.5</b>	<b>2.4</b>	<b>-1.7</b>	<b>-6.3</b>	<b>-11.6</b>	<b>-3.1</b>	<b>2.6</b>	<b>-11.1</b>	<b>-12.5</b>	<b>0.7</b>	<b>-5.4</b>	<b>-12.4</b>	<b>1.6</b>	<b>-2.6</b>	<b>7.0</b>		<b>-5.4</b>	
	傾向値	-2.4		-3.9		-3.9		-4.7		-5.5		-5.6		-7.3		-6.5					
	仕入価格	6.3	18.8	18.8	12.5	25.0	25.0	25.0	18.8	18.8	37.5	13.3	18.8	26.7	6.6	35.7	33.3			28.6	
	修正値	<b>9.4</b>	<b>20.7</b>	<b>22.5</b>	<b>16.7</b>	<b>23.4</b>	<b>25.1</b>	<b>25.0</b>	<b>20.1</b>	<b>24.0</b>	<b>36.7</b>	<b>18.0</b>	<b>23.2</b>	<b>26.1</b>	<b>8.8</b>	<b>32.3</b>	<b>34.9</b>	<b>6.2</b>		<b>25.2</b>	
	傾向値	10.8		12.5		15.7		18.0		20.3		21.2		20.7		22.3					
在庫・繰り	在庫価格	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	20.0	-6.7	6.3	13.3	-6.7	7.1	6.6			0.0	
	修正値	<b>0.1</b>	<b>-3.1</b>	<b>2.5</b>	<b>0.8</b>	<b>2.7</b>	<b>0.8</b>	<b>17.4</b>	<b>5.0</b>	<b>10.9</b>	<b>16.1</b>	<b>-3.1</b>	<b>5.6</b>	<b>12.3</b>	<b>-3.9</b>	<b>6.7</b>	<b>7.8</b>	<b>-5.6</b>		<b>-2.2</b>	
	資金繰り	-25.0	-6.2	-12.5	-18.8	-25.0	-6.2	-26.6	-25.0	-18.7	-20.0	-20.0	-12.5	-13.4	-20.0	-50.1	-33.3			-57.2	
修正値	<b>-29.0</b>	<b>-13.6</b>	<b>-14.0</b>	<b>-17.1</b>	<b>-13.5</b>	<b>-5.3</b>	<b>-29.8</b>	<b>-17.1</b>	<b>-23.5</b>	<b>-27.3</b>	<b>-22.2</b>	<b>-17.6</b>	<b>-6.6</b>	<b>-20.6</b>	<b>-48.6</b>	<b>-24.7</b>	<b>-42.0</b>		<b>-56.1</b>		
前年同期比	売上額	-18.8		-18.8		-25.0		-37.5		-25.0		-13.4		-13.3		-64.3					
	収益	-25.0		-18.7		-18.7		-25.0		-31.3		-20.0		-26.6		-64.4					
	販売価格	-12.5		0.0		0.0		-6.6		0.0		0.0		-6.6		-21.5					
雇用	残業時間	12.5	-6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	6.2	6.2	0.0	6.2	-6.6	6.2	13.3	0.0	-28.6	-6.7			-21.4	
	人手	-18.8	-12.5	-12.5	-18.8	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-25.0	-18.8	-20.0	-25.0	-20.0	-20.0	7.1	-20.0			0.0	
	借入をした(%)	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	12.5	18.8	25.0	18.8	18.8	26.7	25.0	13.3	0.0	28.6	6.7			28.6	
借入をしな(%)	87.5	93.7	93.7	81.2	81.2	87.5	81.2	75.0	81.2	81.2	73.3	75.0	86.7	100.0	71.4	93.3			71.4		
借入難易度	-15.4		-21.4		-30.8		-33.3		-33.3		-30.8		-33.3		-33.3						
有効回答事業所数	16		16		16		16		16		15		15		14						



## 卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対前期比	令和2年
		7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-18.8	-6.7	-6.3	-12.5	0.0	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-12.5	-6.6	-6.3	-7.2	-6.6	-7.1	-7.2		-14.3
	実施した	26.7	18.8	12.5	26.7	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8	18.8	20.0	13.3	13.3	6.7	14.3	20.0		7.1
	事業用地・建物	25.0	66.7	50.0	50.0	50.0	100.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0	-	33.3		-
	機械・設備の新・増設	-	33.3	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3		100.0
	投資内容	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0	50.0	66.7		100.0
	事務機器	25.0	-	50.0	25.0	50.0	-	33.3	50.0	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	-	50.0	-		-
	車両	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	66.7	66.7	-	-	-	50.0	33.3		100.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	73.3	81.2	87.5	73.3	87.5	93.7	81.2	87.5	81.2	81.2	80.0	86.7	86.7	93.3	85.7	80.0		92.9
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	31.3	-	25.0	-	37.5	-	37.5	-	31.3	-	40.0	-	40.0	-	28.6	-	
人手不足		18.8	-	12.5	-	18.8	-	18.8	-	18.8	-	26.7	-	26.7	-	21.4	-		-
同業者間の競争の激化		43.8	-	43.8	-	37.5	-	43.8	-	37.5	-	46.7	-	33.3	-	21.4	-		-
輸入品との競争の激化		12.5	-	12.5	-	6.3	-	6.3	-	18.8	-	6.7	-	6.7	-	7.1	-		-
流通経路の変化による競争の激化		6.3	-	18.8	-	6.3	-	-	-	6.3	-	-	-	6.7	-	-	-		-
合理化の不足		6.3	-	6.3	-	6.3	-	-	-	-	-	13.3	-	13.3	-	-	-		-
小口注文・多頻度配達が増加		6.3	-	-	-	6.3	-	6.3	-	12.5	-	6.7	-	6.7	-	-	-		-
利幅の縮小		25.0	-	25.0	-	6.3	-	12.5	-	18.8	-	13.3	-	6.7	-	21.4	-		-
取扱商品の陳腐化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
販売商品の不足		6.3	-	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-		-
販売納入先からの値下げ要請		-	-	6.3	-	6.3	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-		-
仕入先からの値上げ要請		-	-	12.5	-	18.8	-	12.5	-	6.3	-	6.7	-	6.7	-	7.1	-		-
人件費の増加		-	-	-	-	-	-	6.3	-	12.5	-	6.7	-	-	-	-	-		-
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	12.5	-	12.5	-	-	-	6.7	-	7.1	-		-
取引先の減少		-	-	6.3	-	12.5	-	18.8	-	12.5	-	20.0	-	13.3	-	7.1	-		-
店舗の狭小・老朽化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-		-
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
天候の不順		6.3	-	6.3	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-	6.7	-	-	-		-
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
為替レートの変動		6.3	-	12.5	-	18.8	-	6.3	-	12.5	-	13.3	-	13.3	-	14.3	-		-
大手企業・工場の縮小・撤退		6.3	-	6.3	-	12.5	-	6.3	-	12.5	-	13.3	-	6.7	-	14.3	-		-
その他		6.3	-	12.5	-	12.5	-	6.3	-	6.3	-	6.7	-	13.3	-	35.7	-		-
問題なし		18.8	-	12.5	-	6.3	-	12.5	-	12.5	-	6.7	-	6.7	-	7.1	-		-
重点経営施策(%)	販路を広げる	37.5	-	50.0	-	56.3	-	56.3	-	56.3	-	73.3	-	66.7	-	50.0	-		-
	経費を削減する	56.3	-	50.0	-	56.3	-	62.5	-	62.5	-	60.0	-	66.7	-	57.1	-		-
	品揃えを充実する	31.3	-	6.3	-	-	-	12.5	-	6.3	-	13.3	-	6.7	-	-	-		-
	情報力を強化する	12.5	-	25.0	-	12.5	-	18.8	-	25.0	-	33.3	-	6.7	-	28.6	-		-
	新しい事業を始める	-	-	12.5	-	12.5	-	6.3	-	12.5	-	6.7	-	13.3	-	7.1	-		-
	提携先を見つける	6.3	-	6.3	-	12.5	-	-	-	-	-	6.7	-	13.3	-	-	-		-
	機械化を推進する	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	人材を確保する	12.5	-	12.5	-	25.0	-	18.8	-	12.5	-	13.3	-	13.3	-	-	-		-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-		-
	教育訓練を強化する	6.3	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-	-	6.7	-	-	-	14.3	-		-
	流通経路の見直しをする	-	-	-	-	12.5	-	12.5	-	6.3	-	6.7	-	6.7	-	-	-		-
	取引先を支援する	6.3	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	6.7	-	6.7	-	7.1	-		-
	輸入品の取扱いを増やす	6.3	-	-	-	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	7.1	-		-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-	-	13.3	-	-	-		-
	不動産の有効活用を図る	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-		-
その他	-	-	6.3	-	6.3	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	14.3	-		-	
特になし	25.0	-	18.8	-	12.5	-	18.8	-	12.5	-	13.3	-	13.3	-	14.3	-		-	
有効回答事業所数		16		16		16		16		16		15		15		14			

小売業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
業況	良い	7.7	5.1	7.9	7.7	2.6	8.3	5.7	7.9	5.6	5.7	2.8	2.9	8.6	5.6	3.0	3.0			3.1
	普通	64.1	69.3	73.7	69.2	71.1	69.5	74.3	71.0	66.6	71.4	66.6	73.6	71.4	69.4	30.3	81.8			37.5
	悪い	28.2	25.6	18.4	23.1	26.3	22.2	20.0	21.1	27.8	22.9	30.6	23.5	20.0	25.0	66.7	15.2			59.4
	D・I	-20.5	-20.5	-10.5	-15.4	-23.7	-13.9	-14.3	-13.2	-22.2	-17.2	-27.8	-20.6	-11.4	-19.4	-63.7	-12.2			-56.3
	修正値	-20.7	-19.6	-9.8	-20.7	-25.8	-10.7	-16.2	-17.4	-22.7	-17.4	-27.4	-24.3	-12.8	-17.4	-59.3	-14.8	-46.5		-51.4
傾向値	-21.4		-18.9		-18.7		-18.7		-17.5		-19.8		-20.5		-25.1					
売上額	増加	10.3	5.1	13.2	7.7	5.3	5.3	5.7	5.3	8.3	-	8.3	5.6	8.6	8.3	6.1	14.3			-
	変らず	61.5	77.0	71.0	66.7	63.1	71.0	77.2	73.6	75.0	80.0	75.0	77.7	74.3	77.8	24.2	71.4			33.3
	減少	28.2	17.9	15.8	25.6	31.6	23.7	17.1	21.1	16.7	20.0	16.7	16.7	17.1	13.9	69.7	14.3			66.7
	D・I	-17.9	-12.8	-2.6	-17.9	-26.3	-18.4	-11.4	-15.8	-8.4	-20.0	-8.4	-11.1	-8.5	-5.6	-63.6	0.0			-66.7
	修正値	-15.6	-11.6	-1.5	-19.2	-25.9	-14.9	-15.4	-18.1	-9.6	-19.3	-10.1	-15.3	-4.7	-5.1	-59.1	-1.1	-54.4		-61.0
傾向値	-13.2		-11.9		-12.6		-14.7		-13.4		-12.9		-11.4		-15.7					
収益	増加	7.7	2.6	10.5	5.1	5.3	-	2.9	5.3	5.6	-	2.8	2.8	2.9	5.6	6.1	8.6			-
	変らず	71.8	82.0	73.7	71.8	68.4	76.3	77.1	78.9	72.2	77.1	72.2	75.0	77.1	75.0	24.2	74.3			39.4
	減少	20.5	15.4	15.8	23.1	26.3	23.7	20.0	15.8	22.2	22.9	25.0	20.0	19.4	69.7	17.1			60.6	
	D・I	-12.8	-12.8	-5.3	-18.0	-21.0	-23.7	-17.1	-10.5	-16.6	-22.9	-22.2	-19.4	-17.1	-13.8	-63.6	-8.5			-60.6
	修正値	-12.1	-11.1	-5.1	-20.2	-21.2	-21.3	-20.9	-12.3	-18.6	-22.2	-22.8	-23.9	-14.0	-12.8	-59.7	-9.5	-45.7		-55.0
傾向値	-13.5		-11.6		-11.6		-13.5		-14.5		-17.1		-18.7		-24.1					
価格動向	販売価格	-7.7	-5.1	-2.7	-7.7	-7.9	0.0	0.0	-2.6	-5.5	2.8	-2.8	-2.7	-14.3	-11.1	-18.2	-8.5			-15.2
	修正値	-4.1	-2.2	-2.9	-5.3	-8.8	-3.4	-0.2	-1.7	-2.4	3.9	-3.1	-1.2	-12.8	-12.0	-16.1	-7.0	-3.3		-12.8
	傾向値	0.3		-1.0		-2.6		-4.3		-4.3		-4.0		-4.9		-7.9				
	仕入価格	15.3	2.5	0.0	10.3	0.0	5.2	8.6	-2.6	8.3	8.6	5.6	11.1	0.0	5.6	-24.3	0.0			-15.2
	修正値	20.2	4.1	0.9	13.5	1.9	3.6	7.6	0.5	9.6	8.5	6.8	11.9	2.9	5.0	-20.7	4.0	-23.6		-11.7
傾向値	14.9		13.1		9.0		6.5		5.1		4.9		5.6		1.5					
在庫・繰り	在庫数量	10.2	5.1	5.3	7.7	2.6	7.9	5.7	0.0	-2.8	5.7	0.0	-5.6	2.9	-8.3	-9.1	-2.8			-3.0
	修正値	13.0	4.1	5.3	10.7	3.3	7.6	3.7	-0.3	-2.3	4.1	1.0	-4.9	2.9	-7.5	-8.5	-2.7	-11.4		-3.5
	資金繰り	-12.8	-12.8	-13.2	-20.5	-10.5	-13.5	-11.4	-13.2	-22.2	-20.0	-22.2	-16.6	-17.1	-22.2	-48.4	-20.0			-42.5
修正値	-10.8	-15.2	-14.9	-20.1	-12.0	-14.1	-13.5	-13.7	-19.0	-21.8	-21.5	-15.9	-17.3	-21.9	-46.7	-19.7	-29.4		-40.1	
前年同期比	売上額	-15.8		-23.6		-15.8		-11.4		-11.1		-16.7		-11.4		-63.6				
	収益	-23.6		-23.7		-23.7		-11.4		-25.0		-33.3		-20.0		-60.5				
	販売価格	-10.3		-7.9		-15.8		2.8		-5.5		-5.6		-8.6		-27.3				
雇用	残業時間	0.0	-2.7	-2.7	-2.6	-2.6	0.0	0.0	-2.6	0.0	-5.7	-5.6	0.0	0.0	-5.6	-12.2	2.9			-15.2
	人手	-7.7	-8.1	-13.2	-10.5	-8.1	-16.2	-11.4	-10.8	-5.5	-11.4	-13.8	-17.1	-11.7	-13.9	-9.4	-20.6			-3.1
	借入をした (%)	2.6	2.6	5.3	5.1	5.3	10.5	5.7	2.6	8.3	2.9	5.6	0.0	11.4	8.3	18.2	2.9			18.2
借入をしない (%)	97.4	97.4	94.7	94.9	94.7	89.5	94.3	97.4	91.7	97.1	94.4	100.0	88.6	91.7	81.8	97.1			81.8	
借入難易度	-19.3		-15.4		-11.1		-4.2		13.0		-4.5		0.0		10.3					
有効回答事業所数		39		38		38		36		36		36		35		33				

小売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期				
設備投資 投資内容 (%)	現在の設備	-7.7	-2.6	-7.9	-7.7	-5.3	-7.9	-5.7	-5.3	-5.6	-5.9	-5.6	-5.6	-2.9	-5.6	-15.2	-5.9		-12.5
	実施した	2.7	2.7	5.6	5.4	5.6	8.6	0.0	5.6	8.8	0.0	5.9	5.9	9.1	2.9	3.0	12.1		3.0
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	33.3	-	-	25.0		-
	事務機器	100.0	-	50.0	-	50.0	66.7	-	50.0	33.3	-	50.0	50.0	33.3	100.0	100.0	50.0		-
	車両	-	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	-	-	-	50.0	-	33.3	-	-	66.7	-	50.0	50.0	33.3	-	-	25.0		100.0
	実施しない	97.3	97.3	94.4	94.6	94.4	91.4	100.0	94.4	91.2	100.0	94.1	94.1	90.9	97.1	97.0	87.9		97.0
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	51.3		55.3		47.4		44.4		52.8		50.0		45.7		63.6			
	人手不足	15.4		26.3		26.3		22.2		11.1		11.1		20.0		9.1			
	同業者間の競争の激化	23.1		15.8		21.1		19.4		19.4		19.4		14.3		30.3			
	大型店との競争の激化	25.6		26.3		31.6		36.1		30.6		36.1		34.3		33.3			
	輸入製品との競争の激化	-		-		-		2.8		2.8		2.8		2.9		3.0			
	利幅の縮小	15.4		15.8		21.1		19.4		19.4		16.7		20.0		18.2			
	取扱商品の陳腐化	5.1		2.6		2.6		2.8		2.8		8.3		-		-			
	販売商品の不足	-		2.6		-		-		2.8		-		-		-			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	10.3		7.9		13.2		11.1		8.3		16.7		14.3		9.1			
	人件費の増加	5.1		2.6		2.6		2.8		-		2.8		5.7		3.0			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	取引先の減少	-		-		-		2.8		-		2.8		5.7		3.0			
	商圏人口の減少	2.6		-		2.6		-		-		-		-		3.0			
	商店街の集客力の低下	25.6		23.7		21.1		22.2		25.0		25.0		28.6		12.1			
	店舗の狭小・老朽化	10.3		5.3		5.3		5.6		11.1		11.1		11.4		6.1			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	12.8		10.5		7.9		13.9		13.9		8.3		2.9		3.0			
地場産業の衰退	-		-		-		2.8		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		12.1				
問題なし	5.1		5.3		5.3		8.3		8.3		5.6		2.9		6.1				
重点経営 施策 (%)	品揃えを改善する	38.5		28.9		28.9		38.9		41.7		52.8		37.1		42.4			
	経費を削減する	30.8		31.6		28.9		30.6		27.8		27.8		31.4		36.4			
	宣伝・広告を強化する	20.5		21.1		28.9		27.8		22.2		22.2		14.3		18.2			
	新しい事業を始める	5.1		7.9		5.3		2.8		2.8		2.8		2.9		-			
	店舗・設備を改装する	2.6		7.9		10.5		8.3		8.3		8.3		8.6		12.1			
	仕入先を開拓・選別する	7.7		5.3		10.5		5.6		11.1		11.1		11.4		3.0			
	営業時間を延長する	2.6		2.6		-		2.8		-		-		2.9		-			
	売れ筋商品を取り扱う	25.6		18.4		21.1		22.2		25.0		30.6		22.9		21.2			
	商店街事業を活性化させる	33.3		21.1		23.7		25.0		22.2		25.0		22.9		18.2			
	機械化を推進する	-		-		2.6		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	12.8		13.2		10.5		11.1		13.9		8.3		14.3		9.1			
	パート化を図る	2.6		-		2.6		-		2.8		-		8.6		3.0			
	教育訓練を強化する	-		-		2.6		2.8		-		2.8		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	2.6		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	2.6		-		2.6		5.6		-		2.8		2.9		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	10.3		18.4		5.3		5.6		8.3		8.3		5.7		12.1				
有効回答事業所数		39		38		38		36		36		36		35		33			

サービス業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期
	7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期					
業況	良	7.5	9.8	7.5	10.0	12.8	12.5	16.2	15.8	13.9	19.4	14.3	20.6	21.2	14.3	3.1	12.1		3.2	
	普通	72.5	73.1	77.5	72.5	74.4	70.0	70.3	71.0	72.2	75.0	68.6	70.6	54.6	68.6	40.6	63.7		48.4	
	悪	20.0	17.1	15.0	17.5	12.8	17.5	13.5	13.2	13.9	5.6	17.1	8.8	24.2	17.1	56.3	24.2		48.4	
	D・I	-12.5	-7.3	-7.5	-7.5	0.0	-5.0	2.7	2.6	0.0	13.8	-2.8	11.8	-3.0	-2.8	-53.2	-12.1		-45.2	
	修正値	-15.0	-6.6	-6.8	-13.4	0.9	-2.6	-1.5	1.3	-3.0	10.4	-2.2	4.5	-2.1	-0.2	-49.9	-10.2	-47.8	-42.4	
傾向値	-9.4		-11.6		-10.6		-6.5		-2.8		-0.6		-0.4		-7.8					
売上額	増	12.5	9.8	15.0	10.0	15.4	17.5	24.3	18.4	19.4	21.6	17.1	19.4	18.2	17.1	3.1	12.1		3.1	
	変らず	72.5	78.0	70.0	72.5	69.2	67.5	62.2	65.8	66.7	67.6	60.0	72.3	57.6	62.9	37.5	63.7		50.0	
	減	15.0	12.2	15.0	17.5	15.4	15.0	13.5	15.8	13.9	10.8	22.9	8.3	24.2	20.0	59.4	24.2		46.9	
	D・I	-2.5	-2.4	0.0	-7.5	0.0	2.5	10.8	2.6	5.5	10.8	-5.8	11.1	-6.0	-2.9	-56.3	-12.1		-43.8	
	修正値	-5.2	-2.6	1.6	-11.3	2.6	7.1	5.5	2.0	2.3	6.5	-3.5	7.3	-2.7	0.2	-53.8	-9.7	-51.1	-42.4	
傾向値	-1.0		-3.8		-3.2		0.4		3.1		3.4		1.9		-7.3					
収益	増	7.5	7.3	10.0	7.7	10.3	15.0	13.5	10.5	11.1	10.8	14.3	11.1	12.1	11.4	3.1	3.0		3.1	
	変らず	70.0	80.5	72.5	69.2	74.3	62.5	73.0	73.7	69.5	83.8	65.7	80.6	63.7	65.7	40.6	75.8		46.9	
	減	22.5	12.2	17.5	23.1	15.4	22.5	13.5	15.8	19.4	5.4	20.0	8.3	24.2	22.9	56.3	21.2		50.0	
	D・I	-15.0	-4.9	-7.5	-15.4	-5.1	-7.5	0.0	-5.3	-8.3	5.4	-5.7	2.8	-12.1	-11.5	-53.2	-18.2		-46.9	
	修正値	-15.7	-4.8	-5.4	-19.0	-4.6	-3.2	-5.5	-6.1	-7.4	1.4	-3.8	0.0	-10.1	-8.8	-51.8	-16.0	-41.7	-45.9	
傾向値	-12.0		-12.9		-11.0		-7.8		-6.1		-5.0		-5.7		-13.2					
価格動向	料金価格	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	2.5	2.7	-5.3	5.6	8.1	2.9	5.6	6.1	5.7	-9.3	3.0		-6.2	
	修正値	1.8	1.8	2.3	0.2	1.2	3.5	1.3	-3.0	6.1	6.3	1.7	4.3	7.0	3.9	-9.4	5.9	-16.4	-6.9	
	傾向値	1.5		1.5		1.5		1.6		2.0		2.8		3.6		2.8				
	材料価格	10.0	7.3	10.0	12.5	10.3	15.0	18.9	18.4	16.7	16.2	11.4	19.4	12.1	11.4	-3.1	9.1		0.0	
	修正値	11.8	5.8	8.9	16.6	17.8	14.4	14.1	21.6	15.1	13.9	12.5	19.5	17.8	12.3	-3.2	10.9	-21.0	1.3	
傾向値	9.1		9.7		10.0		11.2		13.1		14.2		14.6		12.0					
在資金・繰り	資金繰り	0.0	0.0	5.0	-2.5	10.2	5.0	21.6	10.6	2.7	10.8	5.7	0.0	-6.1	-2.9	-43.8	-9.1		-34.4	
	修正値	-1.5	-2.9	0.4	-5.2	11.1	3.0	13.2	10.6	2.8	5.8	4.0	-1.1	-2.2	-3.8	-43.5	-6.3	-41.3	-34.1	
前年同期比	売上額	-10.0		0.0		0.0		10.8		-2.8		0.0		-3.0		-59.4				
	収益	-12.5		-5.0		-7.7		-2.7		-5.5		-8.6		-15.1		-59.4				
雇用	残業時間	0.0	-2.4	-2.5	0.0	2.5	-2.5	8.1	2.6	2.7	10.8	8.6	5.5	-3.2	0.0	-25.0	0.0		-26.7	
	人手	-17.9	-17.1	-22.5	-17.9	-33.3	-25.0	-35.1	-31.6	-38.9	-35.1	-28.6	-36.1	-25.0	-26.5	-9.3	-24.2		-10.0	
借入金	借入をした(%)	15.0	14.6	12.5	15.0	12.8	12.5	8.6	15.8	13.9	11.1	14.7	13.9	12.1	14.7	25.0	18.2		16.1	
	借入をしな(%)	85.0	85.4	87.5	85.0	87.2	87.5	91.4	84.2	86.1	88.9	85.3	86.1	87.9	85.3	75.0	81.8		83.9	
	借入難易度	15.1		0.0		0.0		9.7		17.2		19.3		17.3		23.1				
有効回答事業所数	40		40		39		37		36		35		33		32					

サービス業  
 地域名: 杉並区  
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-2.4	0.0	0.0	0.0	2.5	-5.4	-2.7	-2.8	-2.7	2.9	2.8	0.0	2.9	0.0	0.0		0.0	
	実施した	5.3	4.9	7.5	5.3	10.3	2.6	13.5	16.2	13.9	13.9	20.0	11.4	15.2	11.8	12.5	9.4		13.3	
	事業用地・建物	50.0	-	33.3	-	25.0	100.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	50.0	-	-	25.0	100.0	-	33.3	40.0	20.0	28.6	25.0	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	50.0	-	-	50.0	25.0	-	60.0	16.7	40.0	40.0	42.9	50.0	40.0	50.0	25.0	66.7		25.0	
	投資内容	-	-	66.7	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	-	-	66.7	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	-	50.0	-	50.0	50.0	-	60.0	66.7	20.0	40.0	42.9	25.0	60.0	50.0	75.0	33.3		75.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	94.7	95.1	92.5	94.7	89.7	97.4	86.5	83.8	86.1	86.1	80.0	88.6	84.8	88.2	87.5	90.6		86.7	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	37.5		30.0		20.5		21.6		27.8		20.0		30.3		53.1				
	人手不足	22.5		25.0		35.9		35.1		44.4		34.3		30.3		15.6				
	同業者間の競争の激化	55.0		45.0		35.9		40.5		41.7		51.4		36.4		31.3				
	大企業との競争の激化	5.0		7.5		10.3		8.1		8.3		8.6		12.1		6.3				
	合理化の不足	-		-		-		2.7		2.8		2.9		-		-				
	利幅の縮小	15.0		17.5		17.9		8.1		13.9		17.1		21.2		21.9				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		3.0		-				
	材料価格の上昇	2.5		7.5		7.7		8.1		2.8		2.9		6.1		6.3				
	料金の値下げ要請	2.5		2.5		2.6		5.4		2.8		5.7		6.1		-				
	人件費の増加	10.0		5.0		15.4		5.4		16.7		11.4		12.1		9.4				
	人件費以外の経費の増加	2.5		2.5		2.6		-		2.8		-		-		-				
	技術力の不足	-		-		-		-		2.8		-		3.0		-				
	取引先の減少	5.0		2.5		2.6		2.7		-		2.9		-		-				
	商圏人口の減少	2.5		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		2.6		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	2.5		2.5		2.6		5.4		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	7.5		2.5		5.1		8.1		5.6		8.6		6.1		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		2.9		3.0		3.1				
	天候の不順	-		2.5		5.1		5.4		2.8		-		-		6.3				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		2.9		3.0		-				
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	2.5		-		-		-		-		-		-		12.5				
	問題なし	10.0		15.0		10.3		13.5		11.1		11.4		9.1		9.4				
重点経営施策(%)	販路を広げる	37.5		35.0		25.6		18.9		25.0		28.6		36.4		34.4				
	経費を削減する	37.5		45.0		43.6		45.9		36.1		48.6		45.5		50.0				
	宣伝・広告を強化する	30.0		30.0		33.3		29.7		30.6		20.0		18.2		18.8				
	新しい事業を始める	2.5		-		-		-		-		2.9		3.0		3.1				
	店舗・設備を改装する	-		-		-		5.4		5.6		5.7		6.1		-				
	提携先を見つける	17.5		7.5		5.1		8.1		11.1		8.6		9.1		6.3				
	技術力を強化する	10.0		7.5		17.9		8.1		8.3		8.6		15.2		15.6				
	機械化を推進する	-		-		2.6		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	17.5		15.0		28.2		32.4		30.6		22.9		24.2		21.9				
	パート化を図る	-		-		-		-		5.6		5.7		3.0		-				
	教育訓練を強化する	10.0		7.5		5.1		5.4		11.1		11.4		12.1		6.3				
	労働条件を改善する	2.5		-		2.6		2.7		5.6		2.9		3.0		3.1				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		3.1				
特になし	20.0		27.5		15.4		18.9		16.7		17.1		12.1		18.8					
有効回答事業所数	40		40		39		37		36		35		33		32					

建設業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
業況	良	15.4	11.1	21.7	19.2	20.0	18.2	24.0	33.3	25.9	40.0	26.9	23.1	30.8	24.0	4.0	16.7			-
	普通	73.1	85.2	78.3	77.0	68.0	81.8	72.0	66.7	70.4	56.0	73.1	69.2	61.5	64.0	36.0	75.0			50.0
	悪い	11.5	3.7	-	3.8	12.0	-	4.0	-	3.7	4.0	-	7.7	7.7	12.0	60.0	8.3			50.0
	D・I	3.9	7.4	21.7	15.4	8.0	18.2	20.0	33.3	22.2	36.0	26.9	15.4	23.1	12.0	-56.0	8.4			-50.0
	修正値	12.1	12.0	20.3	17.5	5.4	19.4	19.2	25.6	27.7	39.5	24.2	19.1	19.7	13.4	-51.6	4.0	-71.3		-45.1
傾向値	12.1		14.8		15.3		13.7		15.7		18.6		21.2		13.6					
売上額	増加	26.9	18.5	26.1	26.9	28.0	13.0	20.0	28.0	22.2	32.0	26.9	18.5	34.6	26.9	-	19.2			4.0
	変らず	65.4	77.8	73.9	73.1	64.0	87.0	76.0	68.0	66.7	60.0	69.3	74.1	57.7	61.6	32.0	65.4			48.0
	減少	7.7	3.7	-	-	8.0	-	4.0	4.0	11.1	8.0	3.8	7.4	7.7	11.5	68.0	15.4			48.0
	D・I	19.2	14.8	26.1	26.9	20.0	13.0	16.0	24.0	11.1	24.0	23.1	11.1	26.9	15.4	-68.0	3.8			-44.0
	修正値	23.1	23.2	31.6	26.3	14.9	9.7	16.7	20.6	14.3	31.4	24.6	12.0	18.7	12.3	-63.8	2.9	-82.5		-37.3
傾向値	17.7		23.4		25.4		22.0		19.3		17.9		18.4		8.8					
受注残	増加	30.8	14.8	30.4	26.9	24.0	13.0	32.0	24.0	25.9	36.0	30.8	25.9	26.9	19.2	-	11.5			8.0
	変らず	57.7	81.5	69.6	69.3	72.0	87.0	64.0	72.0	66.7	60.0	61.5	66.7	65.4	73.1	36.0	73.1			48.0
	減少	11.5	3.7	-	3.8	4.0	-	4.0	4.0	7.4	4.0	7.7	7.4	7.7	7.7	64.0	15.4			44.0
	D・I	19.3	11.1	30.4	23.1	20.0	13.0	28.0	20.0	18.5	32.0	23.1	18.5	19.2	11.5	-64.0	-3.9			-36.0
	修正値	24.0	14.9	34.0	24.2	16.3	9.4	25.1	18.7	20.2	34.8	23.3	19.9	14.3	9.4	-60.3	-2.4	-74.6		-30.2
傾向値	15.8		21.6		24.6		24.2		24.3		23.3		22.3		10.7					
施工高	増加	23.1	11.1	26.1	19.2	24.0	8.7	16.0	24.0	18.5	20.0	26.9	18.5	30.8	15.4	4.0	15.4			-
	変らず	73.1	85.2	73.9	80.8	68.0	91.3	76.0	68.0	74.1	72.0	69.3	74.1	61.5	76.9	40.0	69.2			60.0
	減少	3.8	3.7	-	-	8.0	-	8.0	8.0	7.4	8.0	3.8	7.4	7.7	7.7	56.0	15.4			40.0
	D・I	19.3	7.4	26.1	19.2	16.0	8.7	8.0	16.0	11.1	12.0	23.1	11.1	23.1	7.7	-52.0	0.0			-40.0
	修正値	23.1	11.9	30.3	25.5	11.6	5.2	10.7	15.5	12.7	17.5	22.9	13.4	16.2	4.1	-45.9	0.0	-62.1		-33.4
傾向値	12.6		18.7		21.2		18.7		16.3		14.9		15.4		8.8					
収益	増加	19.2	11.1	21.7	19.2	16.0	8.7	28.0	12.0	18.5	28.0	30.8	18.5	15.4	19.2	-	11.5			4.0
	変らず	73.1	81.5	74.0	80.8	72.0	87.0	64.0	80.0	66.7	68.0	61.5	70.4	73.1	65.4	44.0	69.3			56.0
	減少	7.7	7.4	4.3	-	12.0	4.3	8.0	8.0	14.8	4.0	7.7	11.1	11.5	15.4	56.0	19.2			40.0
	D・I	11.5	3.7	17.4	19.2	4.0	4.4	20.0	4.0	3.7	24.0	23.1	7.4	3.9	3.8	-56.0	-7.7			-36.0
	修正値	14.9	12.1	17.5	17.1	3.0	2.0	18.0	3.6	6.9	30.8	20.2	5.0	3.5	2.4	-52.0	-5.1	-55.5		-30.1
傾向値	4.7		8.8		11.0		12.1		12.3		12.0		12.7		3.2					
価格動向	請負価格	15.4	18.5	8.7	11.6	-4.0	0.0	12.0	0.0	11.1	12.0	3.9	7.4	15.4	-3.9	-28.0	11.5			-20.0
	修正値	15.5	21.3	14.3	12.7	-1.9	0.3	7.8	0.9	9.0	12.9	7.6	8.4	16.8	-2.8	-26.2	12.1	-43.0		-19.4
	傾向値	12.0		13.3		12.5		9.3		7.5		6.4		8.2		5.6				
	材料価格	30.8	33.3	26.1	26.9	40.0	13.0	36.0	44.0	37.0	40.0	46.2	29.6	42.3	42.3	0.0	27.0			0.0
	修正値	34.7	34.6	31.8	30.6	39.2	16.7	36.4	43.7	41.5	39.2	49.2	34.9	38.8	43.7	4.7	25.5	-34.1		2.5
傾向値	43.1		41.5		38.7		35.2		34.0		37.3		40.1		35.9					
在庫金・繰り	在庫数量	-7.7	-11.1	0.0	-7.7	-4.0	0.0	0.0	0.0	-3.7	-8.3	-3.9	0.0	-7.7	-3.9	-20.0	-7.7			-12.0
	修正値	-8.1	-10.4	1.9	-7.7	-2.8	0.2	-3.1	-1.6	-2.6	-7.2	-2.1	-2.0	-5.1	-3.5	-19.0	-8.1	-13.9		-9.0
	資金繰り	-7.7	-7.4	0.0	-15.4	-8.0	-8.7	0.0	-8.0	0.0	4.0	3.9	-3.7	3.9	-3.9	-28.0	-3.9			-16.0
修正値	-1.5	-8.0	-1.1	-10.1	-10.3	-11.4	-4.9	-10.1	6.3	2.6	2.1	1.9	2.9	-7.1	-25.5	-4.7	-28.4		-15.2	
前年同期比	売上額	23.1		21.8		32.0		32.0		14.8		23.1		15.4		-64.0				
	収益	11.6		21.8		8.0		20.0		7.4		19.2		0.0		-56.0				
雇用	残業時間	0.0	11.1	13.0	7.7	4.0	13.0	8.0	0.0	-22.2	0.0	3.8	-18.5	3.8	0.0	-36.0	4.2			-20.8
	人手	-19.3	-29.6	-39.1	-19.3	-28.0	-34.8	-24.0	-28.0	-44.4	-16.0	-34.6	-40.7	-38.5	-28.0	-20.0	-47.8			-25.0
借入金	借入をした(%)	30.8	25.9	43.5	28.0	28.0	26.1	24.0	20.0	14.8	24.0	30.8	33.3	38.5	30.8	32.0	24.0			45.8
	借入をしない(%)	69.2	74.1	56.5	72.0	72.0	73.9	76.0	80.0	85.2	76.0	69.2	66.7	61.5	69.2	68.0	76.0			54.2
	借入難易度	0.0		4.5		0.0		0.0		4.0		8.3		20.0		8.4				
有効回答事業所数		27		23		26		26		27		26		26		26				

建設業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-15.4	-7.4	0.0	-15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.7	0.0	-4.0	-3.8	-4.2	0.0	-8.0	-4.3		-8.0
	実施した	30.4	22.2	17.4	30.4	16.7	15.8	30.4	17.4	20.0	22.7	24.0	15.4	21.7	20.8	20.0	30.4		16.0
	事業用地・建物	28.6	50.0	25.0	28.6	-	33.3	14.3	25.0	-	20.0	16.7	-	40.0	20.0	-	28.6		-
	機械・設備の新・増設	-	16.7	-	-	-	-	28.6	25.0	20.0	40.0	33.3	50.0	60.0	20.0	20.0	42.9		25.0
	機械・設備の更改	14.3	16.7	25.0	14.3	75.0	33.3	28.6	50.0	40.0	20.0	33.3	50.0	20.0	40.0	40.0	14.3		50.0
	事務機器	42.9	16.7	25.0	-	-	-	42.9	25.0	40.0	40.0	16.7	-	20.0	40.0	60.0	42.9		25.0
	車両	42.9	33.3	75.0	71.4	75.0	66.7	42.9	25.0	20.0	-	50.0	50.0	20.0	40.0	20.0	42.9		50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
実施しない	69.6	77.8	82.6	69.6	83.3	84.2	69.6	82.6	80.0	77.3	76.0	84.6	78.3	79.2	80.0	69.6		84.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	11.1		4.3		23.1		15.4		11.1		15.4		23.1		34.6			
	人手不足	29.6		34.8		30.8		38.5		48.1		50.0		50.0		34.6			
	大手企業との競争激化	11.1		17.4		19.2		11.5		14.8		11.5		11.5		11.5			
	同業者間の競争の激化	37.0		39.1		30.8		19.2		14.8		26.9		23.1		26.9			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	-		8.7		3.8		3.8		-		-		-		7.7			
	利幅の縮小	22.2		17.4		15.4		15.4		3.7		15.4		7.7		15.4			
	材料価格の上昇	18.5		13.0		30.8		19.2		14.8		34.6		30.8		19.2			
	下請の確保難	22.2		21.7		15.4		23.1		22.2		23.1		23.1		19.2			
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		3.8		-		-		3.8		-			
	人件費の増加	22.2		13.0		15.4		15.4		14.8		7.7		15.4		23.1			
	人件費以外の経費の増加	-		4.3		-		-		-		3.8		-		-			
	技術力の不足	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	14.8		13.0		3.8		3.8		18.5		7.7		7.7		3.8			
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		3.8		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		4.3		-		-		3.7		3.8		-		11.5				
問題なし	11.1		13.0		7.7		15.4		14.8		15.4		11.5		7.7				
重点経営施策(%)	販路を広げる	33.3		26.1		30.8		30.8		22.2		30.8		38.5		38.5			
	経費を削減する	51.9		43.5		57.7		42.3		44.4		50.0		53.8		42.3			
	情報力を強化する	18.5		21.7		11.5		26.9		11.1		15.4		11.5		7.7			
	新しい工法を導入する	3.7		-		11.5		7.7		7.4		7.7		7.7		11.5			
	新しい事業を始める	-		4.3		-		-		-		-		-		3.8			
	技術力を高める	22.2		26.1		26.9		11.5		14.8		23.1		26.9		19.2			
	人材を確保する	37.0		47.8		46.2		38.5		63.0		50.0		46.2		38.5			
	パート化を図る	-		-		-		3.8		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	3.7		4.3		3.8		3.8		-		11.5		3.8		15.4			
	労働条件を改善する	3.7		8.7		11.5		11.5		18.5		7.7		15.4		11.5			
	不動産の有効活用を図る	-		4.3		-		3.8		3.7		3.8		7.7		-			
その他	-		-		-		-		3.7		3.8		-		3.8				
特になし	11.1		13.0		7.7		11.5		11.1		11.5		7.7		7.7				
有効回答事業所数		27		23		26		26		27		26		26		26			

不動産業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	33.3	27.8	31.6	22.2	31.3	15.8	16.7	31.3	22.2	17.6	27.8	5.6	22.2	5.9	5.6	-	-	-	-
	普通	66.7	66.6	57.9	72.2	62.4	73.7	66.6	62.4	72.2	70.6	50.0	83.3	72.2	82.3	38.9	94.4		41.2	
	悪い	-	5.6	10.5	5.6	6.3	10.5	16.7	6.3	5.6	11.8	22.2	11.1	5.6	11.8	55.5	5.6		58.8	
	D・I	33.3	22.2	21.1	16.6	25.0	5.3	0.0	25.0	16.6	5.8	5.6	-5.5	16.6	-5.9	-49.9	-5.6		-58.8	
	修正値	<b>38.4</b>	<b>22.9</b>	<b>27.1</b>	<b>17.1</b>	<b>11.3</b>	<b>5.5</b>	<b>2.2</b>	<b>20.1</b>	<b>20.1</b>	<b>8.0</b>	<b>8.9</b>	<b>-1.4</b>	<b>7.6</b>	<b>-7.1</b>	<b>-43.1</b>	<b>-7.4</b>	<b>-50.7</b>		<b>-54.8</b>
傾向値	16.5		22.0		23.0		21.2		17.8		13.7		10.8		3.5					
売上額	増加	33.3	16.7	36.8	22.2	18.8	10.5	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	5.6	22.2	16.7	16.7	5.6		11.1	
	変らず	66.7	83.3	57.9	77.8	81.2	84.2	72.2	87.5	66.7	64.8	55.6	88.8	66.7	61.1	22.2	88.8		33.3	
	減少	-	-	5.3	-	-	5.3	5.6	-	11.1	17.6	22.2	5.6	11.1	22.2	61.1	5.6		55.6	
	D・I	33.3	16.7	31.5	22.2	18.8	5.2	16.6	12.5	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	-5.5	-44.4	0.0		-44.5	
	修正値	<b>30.2</b>	<b>20.2</b>	<b>28.3</b>	<b>21.2</b>	<b>8.7</b>	<b>4.4</b>	<b>23.8</b>	<b>5.3</b>	<b>13.0</b>	<b>7.0</b>	<b>-2.0</b>	<b>2.2</b>	<b>4.5</b>	<b>-6.7</b>	<b>-36.0</b>	<b>-2.3</b>	<b>-40.5</b>		<b>-36.6</b>
傾向値	15.0		20.5		22.0		23.0		22.3		15.6		10.7		2.1					
収益	増加	33.3	22.2	42.1	22.2	18.8	15.8	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	-	22.2	16.7	11.1	11.1		11.1	
	変らず	66.7	72.2	52.6	77.8	81.2	78.9	72.2	87.5	61.1	64.8	50.0	94.4	66.7	61.1	38.9	83.3		50.0	
	減少	-	5.6	5.3	-	-	5.3	5.6	-	16.7	17.6	27.8	5.6	11.1	22.2	50.0	5.6		38.9	
	D・I	33.3	16.6	36.8	22.2	18.8	10.5	16.6	12.5	5.5	0.0	-5.6	-5.6	11.1	-5.5	-38.9	5.5		-27.8	
	修正値	<b>34.6</b>	<b>19.7</b>	<b>32.7</b>	<b>18.5</b>	<b>8.8</b>	<b>11.4</b>	<b>22.2</b>	<b>6.4</b>	<b>8.8</b>	<b>7.3</b>	<b>-7.9</b>	<b>-5.1</b>	<b>5.2</b>	<b>-5.8</b>	<b>-31.0</b>	<b>1.5</b>	<b>-36.2</b>		<b>-19.7</b>
傾向値	16.4		22.6		24.7		25.0		22.9		14.1		7.9		0.0					
価格動向	販売価格	22.2	16.7	5.3	22.2	12.5	0.0	5.5	6.3	5.5	-11.8	0.0	5.5	11.1	5.6	-22.2	0.0		-11.1	
	修正値	<b>21.4</b>	<b>17.1</b>	<b>7.6</b>	<b>25.5</b>	<b>10.7</b>	<b>0.2</b>	<b>5.9</b>	<b>6.5</b>	<b>5.4</b>	<b>-9.6</b>	<b>2.5</b>	<b>7.2</b>	<b>11.3</b>	<b>5.0</b>	<b>-17.8</b>	<b>4.1</b>	<b>-29.1</b>		<b>-8.8</b>
	傾向値	12.8		13.1		12.6		12.1		9.3		6.5		5.7		2.1				
	仕入価格	22.2	22.2	21.1	22.2	25.0	15.8	22.2	18.8	11.1	-5.9	0.0	11.1	16.7	0.0	-11.1	11.1		-11.1	
	修正値	<b>26.5</b>	<b>21.7</b>	<b>23.4</b>	<b>25.8</b>	<b>23.9</b>	<b>18.9</b>	<b>23.4</b>	<b>18.6</b>	<b>15.6</b>	<b>-3.2</b>	<b>4.4</b>	<b>13.3</b>	<b>17.1</b>	<b>2.6</b>	<b>-8.9</b>	<b>12.2</b>	<b>-26.0</b>		<b>-7.5</b>
傾向値	22.3		21.9		22.3		22.6		21.2		17.2		13.5		8.3					
在庫・繰り	在庫数量	-16.7	-16.6	-5.3	-16.7	-6.3	-15.8	-11.1	0.0	-5.6	-5.8	-22.2	-27.8	-22.2	-16.6	-16.7	-22.2		-16.7	
	修正値	<b>-17.4</b>	<b>-16.9</b>	<b>-8.0</b>	<b>-15.6</b>	<b>-4.2</b>	<b>-17.2</b>	<b>-12.5</b>	<b>-3.4</b>	<b>-5.0</b>	<b>-9.2</b>	<b>-22.8</b>	<b>-23.0</b>	<b>-20.0</b>	<b>-15.8</b>	<b>-17.6</b>	<b>-23.9</b>	<b>2.4</b>		<b>-18.9</b>
	資金繰り	-5.6	0.0	5.3	-5.6	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.9	-5.6	-5.5	0.0	-5.6	0.0	0.0		-5.6	
修正値	<b>-4.4</b>	<b>3.6</b>	<b>6.5</b>	<b>-4.7</b>	<b>-3.0</b>	<b>0.0</b>	<b>10.8</b>	<b>-3.0</b>	<b>4.8</b>	<b>7.4</b>	<b>-3.9</b>	<b>-0.4</b>	<b>-2.4</b>	<b>-6.0</b>	<b>-2.4</b>	<b>-2.6</b>	<b>0.0</b>		<b>-5.5</b>	
前年同期比	売上	22.2		15.8		12.5		0.0		-5.5		-16.6		5.5		-33.4				
	収益	16.6		21.0		18.8		11.1		-5.5		-16.6		-5.5		-27.8				
雇用	残業時間	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	5.5	0.0	0.0	0.0	-5.5	-5.5	5.6	0.0	-33.3	0.0		-16.6	
	人手	-11.1	-11.1	-21.1	-11.1	-6.3	-21.1	-5.5	-6.3	-16.6	-11.8	-11.1	-22.2	-27.7	-16.6	-17.6	-27.7		-17.6	
借入金	借入をした(%)	33.3	38.9	47.4	38.9	43.8	36.8	27.8	50.0	33.3	35.3	33.3	38.9	38.9	33.3	27.8	27.8		33.3	
	借入をしない(%)	66.7	61.1	52.6	61.1	56.2	63.2	72.2	50.0	66.7	64.7	66.7	61.1	61.1	66.7	72.2	72.2		66.7	
	借入難易度	6.6		0.0		28.6		25.0		0.0		5.8		13.4		26.7				
有効回答事業所数	18		19		16		18		18		18		18		18					





---

## 杉並区 中小企業の景況

令和2年度第1四半期（令和2年4月～6月）

令和2年9月 発行

登録印刷物番号
---------

02-0032 (2)
-------------

【発行】 杉並区 産業振興センター  
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---